

大学番号：国076

注3

[平成24年度設置]

計画の区分：研究科の専攻の課程変更

注1

事前伺い

長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 長崎大学
平成26年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名・職名・氏名

総務部総務企画課企画班主査（企画）

ムラカミ ヨウスケ
村上 陽介
フクシマ ツグアキ
福島 承明

医歯薬学総合研究科学術協力課係長

電話番号 095-819-2014

F A X 095-819-2024

e-mail soshikai@ml.nagasaki-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

() 書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部(平成◇◇年度より変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学新設の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成26年3月20日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目 次

1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	8
3. 施設・設備の整備状況, 経費	4 5
4. 既設大学等の状況	4 6
5. 教員組織の状況	4 9
6. 留意事項に対する履行状況等	5 3
7. その他全般的事項	5 4

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 長崎大学

(2) 大学名

長崎大学

(3) 大学の位置

〒852-8523

長崎県長崎市坂本一丁目12番4号（長崎県長崎市文教町1番14号）

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
理事			
学部長			
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 平成24年度に報告済の内容 → (24)

平成26年度に報告する内容 → (26)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

＜医歯薬学総合研究科医療科学専攻（博士課程）＞

（５） 調査対象研究科等の名称，定員，入学者の状況等

- （注）・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください。
 （入試区分ごとではありません）。
- ・ 様式は，平成24年度開設の博士後期課程の場合（平成26年度までの3年間）ですが，開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が2年以下の場合には欄を削除し，4年以上の場合には，欄を設けてください。）

（５）－① 調査対象研究科等の名称，定員

調査対象研究科等の名称（学位）	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
医歯薬学総合研究科 医療科学専攻 展開医療薬学講座 （博士課程） 博士（薬学） 博士（学術）	4年	62人 （うち4人程度）	248人 （うち16人程度）	基礎となる学部等 薬学部

- （注）・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は，「備考」に変更前的人数，変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は，「備考」にその旨記載してください。

（５）－② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	4 (1) [-]	-	4 (1) [-]	-	4 (1) [-]	-	4 (1) [-]	-	0.66倍	
志願者数	4 (1) [-]	- (-) [-]	3 (3) []	- (-) [-]	2 (1) []	- (-) [-]	2 (1) []	- (-) [-]		
受験者数	4 (1) [-]	- (-) [-]	3 (3) []	- (-) [-]	2 (1) []	- (-) [-]	2 (1) []	- (-) [-]		
合格者数	4 (1) [-]	- (-) [-]	2 (2) []	- (-) [-]	2 (1) []	- (-) [-]	2 (1) []	- (-) [-]		
B 入学者数	4 (1) [-]	- (-) [-]	2 (2) []	- (-) [-]	2 (1) []	- (-) [-]	2 (1) []	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.00		0.50		0.50					

- （注）・ 数字は，平成26年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ （ ）内には，社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については，設置計画書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ []内には，留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は，春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は，その他の学期欄は「-」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については，**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員，入学者数で算出**してください。なお，計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には，開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお，計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

報告年度 学 年	平成24年度		平成25年度		平成26年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] 4	[-] -	[-] 2	[-] -	[-] 2	[-] -	
2年次	/		[-] 4	[-] -	[-] 2	[-] -	
3年次	/		/		[-] 3	[-] -	
計	[-] 4	[-]	[-] 6	[-]	[-] 7	[-]	

- (注) ・ 数字は、平成26年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成24年度 入学者	4人	1人	平成24年度	0人	0人	家庭の事情(1人)	0.25%
			平成25年度	1人	0人		
			平成26年度	0人	0人		
			平成27年度	人	人		
平成25年度 入学者	2人	0人	平成25年度	0人	0人		0%
			平成26年度	0人	0人		
			平成27年度	人	人		
平成26年度 入学者	2人	0人	平成26年度	0人	0人		0%
			平成27年度	人	人		
平成27年度 入学者	人	0人	平成27年度	人	人		%
合計	8人	1人					0.125%

(注)・数字は、平成26年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成26年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

<医歯薬学総合研究科生命薬科学専攻（博士後期課程）>

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 (入試区分ごとではありません)。
 ・ 様式は, 平成24年度開設の博士後期課程の場合(平成26年度までの3年間)ですが, 開設年度・
 修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合
 には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の 名称(学位)	設置時の計画			備 考
	修業年限	入学定員	収容定員	
医歯薬学総合研究科 生命薬科学専攻 (博士後期課程) 博士(薬科学) 博士(学術)	3年	10人	30人	基礎となる学部等 薬学部

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区 分	報告年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平均入学定員 超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	10 (-) [-]		10 (-) [-]		10 (-) [-]			0.80倍		
志願者数	4 (-) [-]	14 (-) [14]	3 (-) [-]	3 (-) [3]	12 (-) [1]					
受験者数	4 (-) [-]	10 (-) [10]	3 (-) [-]	3 (-) [3]	12 (-) [1]					
合格者数	4 (-) [-]	4 (-) [4]	3 (-) [-]	3 (-) [3]	12 (-) [1]					
B 入学者数	4 (-) [-]	3 (-) [3]	3 (-) [-]	3 (-) [3]	11 (-) [1]					
入学定員超過率 B/A	0.70		0.60		1.10					

- (注) ・ 数字は, 平成26年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については, 設置計画書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

報告年度 学 年	平成24年度		平成25年度		平成26年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] 4	[3] 3	[-] 3	[3] 3	[1] 11	[3] 3	
2年次	/		[-] 3	[3] 3	[-] 3	[2] 2	
3年次	/		/		[-] 1		
計	[3] 7		[6] 12		[6] 20		

- (注) ・ 数字は、平成26年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成24年度 入学者	7人	4人	平成24年度	1人	0人	他の教育機関への入学・転学(1人)	57.1%
			平成25年度	3人	1人	他の教育機関への入学・転学(1人) 家庭の事情(2人)	
			平成26年度	0人	0人		
平成25年度 入学者	6人	0人	平成25年度	0人	0人		0%
			平成26年度	0人	0人		
平成26年度 入学者	11人	0人	平成26年度	0人	0人		0%
合計	24人	4人					16.7%

(注)・数字は、平成26年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成26年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<医歯薬学総合研究科医療科学専攻(博士課程)>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	<生命医療科学セミナー>											
	生命医療科学トピックス	1・2後	2									兼 17
	<生命医療科学概論>											
	生命倫理学	1・2後		1								兼 3
	医療情報学	1・2後		1		1						兼 3 教育内容の充実のため(26)
	国際・熱帯医学	1・2前		1								兼 8
	<生命医療科学特論>											
	分子細胞生物学	1・2後		1								兼 4
	ゲノム科学	1・2後		1								兼 6
	生体材料科学	1・2前		1								兼 6
	硬組織科学	1・2後		1								兼 7
	医薬品化学	1・2前		1								兼 4
	生体分子解析学	1・2後		1								兼 3
	腫瘍診断治療学	1・2後		1								兼 9
	移植・再生医療学	1・2前		1								兼 8
	リハビリテーション科学特論	1・2前		1								兼 8
	先端医療科学特論(基礎編)	1・2通		1								兼 1
	先端医療科学特論(臨床編)	1・2通		1								兼 1
	先端新興感染症病態制御学特論	1・2通		1								兼 1
	先端放射線医療科学特論	1・2通		1								兼 1
先端臨床試験特論	1・2前 1・2通		1			1		1			兼 4 担当教員の見直し及び教育内容の充実のため(26) 兼 3 担当教員の見直し及び教育効果の向上のため(25)	
<生命医療科学実習>												
先端機器実習	1・2前		1			1	1				兼 50 担当教員の見直しのため(26) 兼 69 担当教員の見直しのため(25)	
主科目	<展開医療薬学>											
	先端臨床薬学特論	1・2後		1		2						兼 2
	先端薬物治療学特論	1・2後		1		1	2					兼 3 担当教員の見直しのため(26) 兼 4 担当教員の見直しのため(25) 専任教員が授業を担当するため(24)
	医療薬学演習 I	1・2前		2		4	2					担当教員の見直しのため(25) 担当教員の見直しのため(24)
	医療薬学演習 II	1・2後		2		4	2					担当教員の見直しのため(25) 担当教員の見直しのため(24)
	医療薬学演習 III	1・2前		2		4	2					担当教員の見直しのため(25) 担当教員の見直しのため(24)
	医療薬学演習 IV	1・2後		2		4	2					担当教員の見直しのため(25) 担当教員の見直しのため(24)
	医療薬学実習 I	1・2前		2		4	2					担当教員の見直しのため(25) 担当教員の見直しのため(24)
	医療薬学実習 II	1・2後		2		4	2					担当教員の見直しのため(25) 担当教員の見直しのため(24)
	医療薬学論文研究 I	3・4前		4		4	2					担当教員の見直しのため(25) 担当教員の見直しのため(24)
	医療薬学論文研究 II	3・4後		4		4	2					担当教員の見直しのため(25) 担当教員の見直しのため(24)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	単位	教授	准教授	講師	助教		助手
副科目	【医療科学専攻】											
	<生命医科学>											
	形態制御解析学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 2	
	形態制御解析学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 2	
	形態制御解析学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 2	
	形態制御解析学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 2	
	形態制御解析学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 3	
	形態制御解析学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 3	
	形態制御解析学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 3	
	形態制御解析学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 3	
	肉眼解剖学演習Ⅰ											
	肉眼形態学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	肉眼解剖学演習Ⅱ											
	肉眼形態学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	肉眼解剖学演習Ⅲ											
	肉眼形態学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	肉眼解剖学演習Ⅳ											
	肉眼形態学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	肉眼解剖学実習Ⅰ											
	肉眼形態学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	肉眼解剖学実習Ⅱ											
	肉眼形態学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	肉眼解剖学論文研究Ⅰ											
	肉眼形態学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	肉眼解剖学論文研究Ⅱ											
	肉眼形態学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	組織細胞生物学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 2	
	組織細胞生物学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 2	
	組織細胞生物学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 2	
	組織細胞生物学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 2	
	組織細胞生物学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 2	
	組織細胞生物学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 2	
	組織細胞生物学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 2	
	組織細胞生物学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 2	
	顎顔面解剖学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 3	
	顎顔面解剖学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 3	
	顎顔面解剖学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 3	
	顎顔面解剖学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 3	
	顎顔面解剖学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 3	
	顎顔面解剖学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 3	
	顎顔面解剖学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 3	
	顎顔面解剖学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 3	
細胞生物学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 1		
細胞生物学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 1		
細胞生物学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 1		
細胞生物学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 1		
細胞生物学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 1		
細胞生物学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 1		
細胞生物学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 1		
細胞生物学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 1		
神経機能学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 5 兼 4 兼 5	教育内容の充実のため(26)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	単位	教授	准教授	講師	助教	助手		
副科目	神経機能学演習Ⅱ	1・2後		2								兼4 兼5 兼4	教育内容の充実のため(26)
	神経機能学演習Ⅲ	1・2前		2								兼5 兼4	教育内容の充実のため(26)
	神経機能学演習Ⅳ	1・2後		2								兼5 兼4	教育内容の充実のため(26)
	神経機能学実習Ⅰ	1・2前		2								兼5 兼4	教育内容の充実のため(26)
	神経機能学実習Ⅱ	1・2後		2								兼5 兼4	教育内容の充実のため(26)
	神経機能学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼5 兼4	教育内容の充実のため(26)
	神経機能学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼5 兼4	教育内容の充実のため(26)
	分子生理学演習Ⅰ 内臓機能生理学演習Ⅰ	1・2前		2								兼3 兼4	担当教員の見直しのため(26) 教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	分子生理学演習Ⅱ 内臓機能生理学演習Ⅱ	1・2後		2								兼3 兼4	担当教員の見直しのため(26) 教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	分子生理学演習Ⅲ 内臓機能生理学演習Ⅲ	1・2前		2								兼3 兼4	担当教員の見直しのため(26) 教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	分子生理学演習Ⅳ 内臓機能生理学演習Ⅳ	1・2後		2								兼3 兼4	担当教員の見直しのため(26) 教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	分子生理学実習Ⅰ 内臓機能生理学実習Ⅰ	1・2前		2								兼3 兼4	担当教員の見直しのため(26) 教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	分子生理学実習Ⅱ 内臓機能生理学実習Ⅱ	1・2後		2								兼3 兼4	担当教員の見直しのため(26) 教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	分子生理学論文研究Ⅰ 内臓機能生理学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼3 兼4	担当教員の見直しのため(26) 教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	分子生理学論文研究Ⅱ 内臓機能生理学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼3 兼4	担当教員の見直しのため(26) 教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	生化学演習Ⅰ	1・2前		2								兼3 兼1	教育内容の充実のため(26)
	生化学演習Ⅱ	1・2後		2								兼3 兼1	教育内容の充実のため(26)
	生化学演習Ⅲ	1・2前		2								兼3 兼1	教育内容の充実のため(26)
	生化学演習Ⅳ	1・2後		2								兼3 兼1	教育内容の充実のため(26)
	生化学実習Ⅰ	1・2前		2								兼3 兼1	教育内容の充実のため(26)
	生化学実習Ⅱ	1・2後		2								兼3 兼1	教育内容の充実のため(26)
	生化学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼3 兼1	教育内容の充実のため(26)
	生化学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼3 兼1	教育内容の充実のため(26)
	生体情報科学演習Ⅰ	1・2前		2								兼1	
	生体情報科学演習Ⅱ	1・2後		2								兼1	
	生体情報科学演習Ⅲ	1・2前		2								兼1	
	生体情報科学演習Ⅳ	1・2後		2								兼1	
	生体情報科学実習Ⅰ	1・2前		2								兼1	
	生体情報科学実習Ⅱ	1・2後		2								兼1	
	生体情報科学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼1	
生体情報科学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼1		

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
副 科 目	口腔分子生化学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 3	
	口腔分子生化学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 3	
	口腔分子生化学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 3	
	口腔分子生化学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 3	
	口腔分子生化学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 3	
	口腔分子生化学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 3	
	口腔分子生化学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 3	
	口腔分子生化学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 3	
	医科薬理学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 2	教育内容の充実のため(26)
	神経薬理学演習Ⅰ										兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(25)
	医科薬理学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 2	教育内容の充実のため(26)
	神経薬理学演習Ⅱ										兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(25)
	医科薬理学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 2	教育内容の充実のため(26)
	神経薬理学演習Ⅲ										兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(25)
	医科薬理学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 2	教育内容の充実のため(26)
	神経薬理学演習Ⅳ										兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(25)
	医科薬理学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 2	教育内容の充実のため(26)
	神経薬理学実習Ⅰ										兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(25)
	医科薬理学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 2	教育内容の充実のため(26)
	神経薬理学実習Ⅱ										兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(25)
	医科薬理学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 2	教育内容の充実のため(26)
	神経薬理学論文研究Ⅰ										兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(25)
	医科薬理学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 2	教育内容の充実のため(26)
	神経薬理学論文研究Ⅱ										兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(25)
	歯科薬理学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	口腔病態薬理学演習Ⅰ											
	歯科薬理学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	口腔病態薬理学演習Ⅱ											
	歯科薬理学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	口腔病態薬理学演習Ⅲ											
	歯科薬理学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	口腔病態薬理学演習Ⅳ											
	歯科薬理学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	口腔病態薬理学実習Ⅰ											
	歯科薬理学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	口腔病態薬理学実習Ⅱ											
	歯科薬理学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	口腔病態薬理学論文研究Ⅰ											
	歯科薬理学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	口腔病態薬理学論文研究Ⅱ											
病理診断科学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
病態病理学演習Ⅰ												
病理診断科学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
病態病理学演習Ⅱ												
病理診断科学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
病態病理学演習Ⅲ												
病理診断科学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
病態病理学演習Ⅳ												
病理診断科学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
病態病理学実習Ⅰ												
病理診断科学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
病態病理学実習Ⅱ												
病理診断科学論文研究Ⅰ												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	単位	教授	准教授	講師	助教		助手	
副科目	病態病理学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	病理診断科学論文研究Ⅱ												
	病態病理学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	基礎病理学演習Ⅰ										兼 3	教育内容の充実のため(26)	
	探索病理学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	基礎病理学演習Ⅱ												
	探索病理学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	基礎病理学演習Ⅲ												
	探索病理学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	基礎病理学演習Ⅳ										兼 2	担当教員の見直しのため(26)	
	探索病理学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	基礎病理学実習Ⅰ												
	探索病理学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	基礎病理学実習Ⅱ												
	探索病理学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	基礎病理学論文研究Ⅰ												
	探索病理学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	基礎病理学論文研究Ⅱ												
	探索病理学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	口腔病理学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 2	教育内容の充実のため(26)	
	口腔病理学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 1		
	口腔病理学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 1		
	口腔病理学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 1		
	口腔病理学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 2		
	口腔病理学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 2		
	口腔病理学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 1		
	口腔病理学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 1		
	生体材料学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 2		
	生体材料学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 2		
	生体材料学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 2		
	生体材料学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 2		
	生体材料学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 2		
	生体材料学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 2		
	生体材料学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 2		
	生体材料学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 2		
	分子硬組織生物学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 2	教育課程の充実のため(24)	
	分子硬組織生物学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 2	教育課程の充実のため(24)	
	分子硬組織生物学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 2	教育課程の充実のため(24)	
	分子硬組織生物学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 2	教育課程の充実のため(24)	
	分子硬組織生物学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 2	教育課程の充実のため(24)	
	分子硬組織生物学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 2	教育課程の充実のため(24)	
	分子硬組織生物学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 2	教育課程の充実のため(24)	
分子硬組織生物学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 2	教育課程の充実のため(24)		
<社会医療科学>													
法医学演習Ⅰ	1・2前		2								兼 1		
法医学演習Ⅱ	1・2後		2								兼 1		
法医学演習Ⅲ	1・2前		2								兼 1		
法医学演習Ⅳ	1・2後		2								兼 1		
法医学実習Ⅰ	1・2前		2								兼 1		
法医学実習Ⅱ	1・2後		2								兼 1		
法医学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼 1		
法医学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼 1		

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数				専任教員等の配置					備 考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手			
副 科 目	公衆衛生学演習Ⅰ	1・2前		2								兼 3	
	公衆衛生学演習Ⅱ	1・2後		2								兼 4	
	公衆衛生学演習Ⅲ	1・2前		2								兼 3	
	公衆衛生学演習Ⅳ	1・2後		2								兼 3	
	公衆衛生学実習Ⅰ	1・2前		2								兼 3	
	公衆衛生学実習Ⅱ	1・2後		2								兼 3	
	公衆衛生学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼 3	
	公衆衛生学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼 3	
	総合診療学演習Ⅰ	1・2前		2								兼 2	
	総合診療学演習Ⅱ	1・2後		2								兼 2	
	総合診療学演習Ⅲ	1・2前		2								兼 2	
	総合診療学演習Ⅳ	1・2後		2								兼 2	
	総合診療学実習Ⅰ	1・2前		2								兼 2	
	総合診療学実習Ⅱ	1・2後		2								兼 2	
	総合診療学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼 2	
	総合診療学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼 2	
	医療情報学演習Ⅰ	1・2前		2								兼 1	
	医療情報学演習Ⅱ	1・2後		2								兼 1	
	医療情報学演習Ⅲ	1・2前		2								兼 1	
	医療情報学演習Ⅳ	1・2後		2								兼 1	
	医療情報学実習Ⅰ	1・2前		2								兼 1	
	医療情報学実習Ⅱ	1・2後		2								兼 1	
	医療情報学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼 1	
	医療情報学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼 1	
	口腔保健学演習Ⅰ	1・2前		2								兼 1	
	口腔保健学演習Ⅱ	1・2後		2								兼 1	
	口腔保健学演習Ⅲ	1・2前		2								兼 1	
	口腔保健学演習Ⅳ	1・2後		2								兼 1	
	口腔保健学実習Ⅰ	1・2前		2								兼 1	
	口腔保健学実習Ⅱ	1・2後		2								兼 1	
	口腔保健学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼 3 兼 4	教育内容の充実のため(26)
	口腔保健学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼 3 兼 4	教育内容の充実のため(26)
	地域医療学演習Ⅰ	1・2前		2								兼 1	教育課程の充実のため(24)
	地域医療学演習Ⅱ	1・2後		2								兼 1	教育課程の充実のため(24)
	地域医療学演習Ⅲ	1・2前		2								兼 1	教育課程の充実のため(24)
	地域医療学演習Ⅳ	1・2後		2								兼 1	教育課程の充実のため(24)
	地域医療学実習Ⅰ	1・2前		2								兼 1	教育課程の充実のため(24)
	地域医療学実習Ⅱ	1・2後		2								兼 1	教育課程の充実のため(24)
	地域医療学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼 1	教育課程の充実のため(24)
	地域医療学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼 1	教育課程の充実のため(24)
<展開医療科学>													
眼科・視覚科学演習Ⅰ	1・2前		2									兼 1	
眼科・視覚科学演習Ⅱ	1・2後		2									兼 1	
眼科・視覚科学演習Ⅲ	1・2前		2									兼 1	
眼科・視覚科学演習Ⅳ	1・2後		2									兼 1	
眼科・視覚科学実習Ⅰ	1・2前		2									兼 1	
眼科・視覚科学実習Ⅱ	1・2後		2									兼 1	
眼科・視覚科学論文研究Ⅰ	3・4前		4									兼 1	
眼科・視覚科学論文研究Ⅱ	3・4後		4									兼 1	
耳鼻咽喉・頭頸部外科学演習Ⅰ	1・2前		2									兼 1	
耳鼻咽喉・頭頸部外科学演習Ⅱ	1・2後		2									兼 1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	単位	教授	准教授	講師	助教		助手
副科目	耳鼻咽喉・頭頸部外科学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 1	
	耳鼻咽喉・頭頸部外科学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 1	
	耳鼻咽喉・頭頸部外科学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 1	
	耳鼻咽喉・頭頸部外科学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 1	
	耳鼻咽喉・頭頸部外科学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 1	
	耳鼻咽喉・頭頸部外科学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 1	
	脳神経外科学演習Ⅰ 神経病態制御外科学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	脳神経外科学演習Ⅱ 神経病態制御外科学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	脳神経外科学演習Ⅲ 神経病態制御外科学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	脳神経外科学演習Ⅳ 神経病態制御外科学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	脳神経外科学実習Ⅰ 神経病態制御外科学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	脳神経外科学実習Ⅱ 神経病態制御外科学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	脳神経外科学論文研究Ⅰ 神経病態制御外科学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	脳神経外科学論文研究Ⅱ 神経病態制御外科学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	麻酔・蘇生科学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 2 兼 4	担当教員の見直しのため(26)
	麻酔・蘇生科学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 2 兼 4	担当教員の見直しのため(26)
	麻酔・蘇生科学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 2 兼 4	担当教員の見直しのため(26)
	麻酔・蘇生科学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 2 兼 4	担当教員の見直しのため(26)
	麻酔・蘇生科学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 2 兼 4	担当教員の見直しのため(26)
	麻酔・蘇生科学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 2 兼 4	担当教員の見直しのため(26)
	麻酔・蘇生科学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 2 兼 4	担当教員の見直しのため(26)
	麻酔・蘇生科学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 2 兼 4	担当教員の見直しのため(26)
	心臓血管外科学演習Ⅰ 循環病態制御外科学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	心臓血管外科学演習Ⅱ 循環病態制御外科学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	心臓血管外科学演習Ⅲ 循環病態制御外科学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	心臓血管外科学演習Ⅳ 循環病態制御外科学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	心臓血管外科学実習Ⅰ 循環病態制御外科学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	心臓血管外科学実習Ⅱ 循環病態制御外科学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	心臓血管外科学論文研究Ⅰ 循環病態制御外科学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	心臓血管外科学論文研究Ⅱ											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	単位	教授	准教授	講師	助教		助手
副科目	循環病態制御外科学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	泌尿器科学演習Ⅰ										兼 4	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	腎泌尿器病態学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 4	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	泌尿器科学演習Ⅱ										兼 4	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	腎泌尿器病態学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 4	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	泌尿器科学演習Ⅲ										兼 4	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	腎泌尿器病態学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 4	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	泌尿器科学演習Ⅳ										兼 4	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	腎泌尿器病態学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 4	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	泌尿器科学実習Ⅰ										兼 4	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	腎泌尿器病態学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 4	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	泌尿器科学実習Ⅱ										兼 4	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	腎泌尿器病態学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 4	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	泌尿器科学論文研究Ⅰ										兼 4	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	腎泌尿器病態学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 4	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	泌尿器科学論文研究Ⅱ										兼 4	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	腎泌尿器病態学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 4	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	腫瘍外科学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 4	
	腫瘍外科学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 4	
	腫瘍外科学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 4	
	腫瘍外科学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 4	
	腫瘍外科学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 4	
	腫瘍外科学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 4	
	腫瘍外科学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 4	
	腫瘍外科学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 4	
	移植・消化器外科学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 3	
	移植・消化器外科学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 3	
	移植・消化器外科学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 3	
	移植・消化器外科学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 3	
	移植・消化器外科学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 3	
	移植・消化器外科学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 3	
	移植・消化器外科学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 3	
	移植・消化器外科学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 3	
	産科婦人科学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 2	
	産科婦人科学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 2	
	産科婦人科学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 2	
	産科婦人科学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 2	
	産科婦人科学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 2	
	産科婦人科学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 2	
	産科婦人科学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 2	
	産科婦人科学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 2	
	整形外科演習Ⅰ										兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
構造病態整形外科演習Ⅰ	1・2前		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
整形外科演習Ⅱ										兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
構造病態整形外科演習Ⅱ	1・2後		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
整形外科演習Ⅲ										兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
構造病態整形外科演習Ⅲ	1・2前		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
整形外科演習Ⅳ										兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
構造病態整形外科演習Ⅳ	1・2後		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
整形外科実習Ⅰ										兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
構造病態整形外科実習Ⅰ	1・2前		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
整形外科実習Ⅱ										兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
構造病態整形外科実習Ⅱ	1・2後		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	単位	教授	准教授	講師	助教		助手
副科目	整形外科学論文研究 I 構造病態整形外科学論文研究 I-	3・4前		4							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	整形外科学論文研究 II 構造病態整形外科学論文研究 II-	3・4後		4							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	形成再建外科学演習 I	1・2前		2							兼 1	
	形成再建外科学演習 II	1・2後		2							兼 1	
	形成再建外科学演習 III	1・2前		2							兼 1	
	形成再建外科学演習 IV	1・2後		2							兼 1	
	形成再建外科学実習 I	1・2前		2							兼 1	
	形成再建外科学実習 II	1・2後		2							兼 1	
	形成再建外科学論文研究 I	3・4前		4							兼 1	
	形成再建外科学論文研究 II	3・4後		4							兼 1	
	精神神経科学演習 I	1・2前		2							兼 1	
	精神神経科学演習 II	1・2後		2							兼 1	
	精神神経科学演習 III	1・2前		2							兼 1	
	精神神経科学演習 IV	1・2後		2							兼 1	
	精神神経科学実習 I	1・2前		2							兼 1	
	精神神経科学実習 II	1・2後		2							兼 1	
	精神神経学論文研究 I	3・4前		4							兼 1	
	精神神経学論文研究 II	3・4後		4							兼 1	
	皮膚病態学演習 I	1・2前		2							兼 2	
	皮膚病態学演習 II	1・2後		2							兼 2	
	皮膚病態学演習 III	1・2前		2							兼 2	
	皮膚病態学演習 IV	1・2後		2							兼 2	
	皮膚病態学実習 I	1・2前		2							兼 2	
	皮膚病態学実習 II	1・2後		2							兼 2	
	皮膚病態学論文研究 I	3・4前		4							兼 1	
	皮膚病態学論文研究 II	3・4後		4							兼 1	
	循環器内科学演習 I 循環病態制御内科学演習 I-	1・2前		2							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	循環器内科学演習 II 循環病態制御内科学演習 II-	1・2後		2							兼 4 兼 3	教育内容の充実のため(26) 教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	循環器内科学演習 III 循環病態制御内科学演習 III-	1・2前		2							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	循環器内科学演習 IV 循環病態制御内科学演習 IV-	1・2後		2							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	循環器内科学実習 I 循環病態制御内科学実習 I-	1・2前		2							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	循環器内科学実習 II 循環病態制御内科学実習 II-	1・2後		2							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	循環器内科学論文研究 I 循環病態制御内科学論文研究 I-	3・4前		4							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	循環器内科学論文研究 II 循環病態制御内科学論文研究 II-	3・4後		4							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	消化器内科学演習 I 消化器病態制御学演習 I-	1・2前		2							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	消化器内科学演習 II 消化器病態制御学演習 II-	1・2後		2							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	消化器内科学演習 III 消化器病態制御学演習 III-	1・2前		2							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	消化器内科学演習 IV 消化器病態制御学演習 IV-	1・2後		2							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	消化器内科学実習 I											

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数				専任教員等の配置					備 考		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手				
副 科 目	消化器病態制御学実習Ⅰ	1・2前		2								兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	消化器内科学実習Ⅱ													
	消化器病態制御学実習Ⅱ	1・2後		2								兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	消化器内科学論文研究Ⅰ													
	消化器病態制御学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	消化器内科学論文研究Ⅱ													
	消化器病態制御学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	呼吸器内科学演習Ⅰ												兼 5	教育内容の充実のため(26)
	呼吸器病態制御学演習Ⅰ	1・2前		2									兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	呼吸器内科学演習Ⅱ												兼 5	教育内容の充実のため(26)
	呼吸器病態制御学演習Ⅱ	1・2後		2									兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	呼吸器内科学演習Ⅲ												兼 5	教育内容の充実のため(26)
	呼吸器病態制御学演習Ⅲ	1・2前		2									兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	呼吸器内科学演習Ⅳ												兼 5	教育内容の充実のため(26)
	呼吸器病態制御学演習Ⅳ	1・2後		2									兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	呼吸器内科学実習Ⅰ												兼 5	教育内容の充実のため(26)
	呼吸器病態制御学実習Ⅰ	1・2前		2									兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	呼吸器内科学実習Ⅱ												兼 5	教育内容の充実のため(26)
	呼吸器病態制御学実習Ⅱ	1・2後		2									兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	呼吸器内科学論文研究Ⅰ												兼 5	教育内容の充実のため(26)
	呼吸器病態制御学論文研究Ⅰ	3・4前		4									兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	呼吸器内科学論文研究Ⅱ												兼 5	教育内容の充実のため(26)
	呼吸器病態制御学論文研究Ⅱ	3・4後		4									兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	リウマチ・膠原病内科学演習Ⅰ													
	リウマチ免疫病態制御学演習Ⅰ	1・2前		2									兼 4	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	リウマチ・膠原病内科学演習Ⅱ													
	リウマチ免疫病態制御学演習Ⅱ	1・2後		2									兼 4	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	リウマチ・膠原病内科学演習Ⅲ													
	リウマチ免疫病態制御学演習Ⅲ	1・2前		2									兼 4	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	リウマチ・膠原病内科学演習Ⅳ													
	リウマチ免疫病態制御学演習Ⅳ	1・2後		2									兼 4	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	リウマチ・膠原病内科学実習Ⅰ													
	リウマチ免疫病態制御学実習Ⅰ	1・2前		2									兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	リウマチ・膠原病内科学実習Ⅱ													
	リウマチ免疫病態制御学実習Ⅱ	1・2後		2									兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	リウマチ・膠原病内科学論文研究Ⅰ													
リウマチ免疫病態制御学論文研究Ⅰ	3・4前		4									兼 4	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
リウマチ・膠原病内科学論文研究Ⅱ														
リウマチ免疫病態制御学論文研究Ⅱ	3・4後		4									兼 5	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
神経内科学演習Ⅰ														
神経病態制御内科学演習Ⅰ	1・2前		2									兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
神経内科学演習Ⅱ														
神経病態制御内科学演習Ⅱ	1・2後		2									兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
神経内科学演習Ⅲ														
神経病態制御内科学演習Ⅲ	1・2前		2									兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
神経内科学演習Ⅳ														
神経病態制御内科学演習Ⅳ	1・2後		2									兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
神経内科学実習Ⅰ														
神経病態制御内科学実習Ⅰ	1・2前		2									兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
神経内科学実習Ⅱ														
神経病態制御内科学実習Ⅱ	1・2後		2									兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数				専任教員等の配置				備 考	
			必 修	選 択	自 由		教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手
副 科 目	神経内科学論文研究 I 神経病態制御内科学論文研究 I	3・4前		4							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	神経内科学論文研究 II 神経病態制御内科学論文研究 II	3・4後		4							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	病態解析・診断学演習 I	1・2前		2							兼 3	
	病態解析・診断学演習 II	1・2後		2							兼 3	
	病態解析・診断学演習 III	1・2前		2							兼 3	
	病態解析・診断学演習 IV	1・2後		2							兼 3	
	病態解析・診断学実習 I	1・2前		2							兼 3	
	病態解析・診断学実習 II	1・2後		2							兼 3	
	病態解析・診断学論文研究 I	3・4前		4							兼 3	
	病態解析・診断学論文研究 II	3・4後		4							兼 3	
	小児科学演習 I 小児病態制御学演習 I	1・2前		2							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	小児科学演習 II 小児病態制御学演習 II	1・2後		2							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	小児科学演習 III 小児病態制御学演習 III	1・2前		2							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	小児科学演習 IV 小児病態制御学演習 IV	1・2後		2							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	小児科学実習 I 小児病態制御学実習 I	1・2前		2							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	小児科学実習 II 小児病態制御学実習 II	1・2後		2							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	小児科学論文研究 I 小児病態制御学論文研究 I	3・4前		4							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	小児科学論文研究 II 小児病態制御学論文研究 II	3・4後		4							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	放射線診断治療学演習 I	1・2前		2							兼 1	
	放射線診断治療学演習 II	1・2後		2							兼 1	
	放射線診断治療学演習 III	1・2前		2							兼 1	
	放射線診断治療学演習 IV	1・2後		2							兼 1	
	放射線診断治療学実習 I	1・2前		2							兼 1	
	放射線診断治療学実習 II	1・2後		2							兼 1	
	放射線診断治療学論文研究 I	3・4前		4							兼 1	
	放射線診断治療学論文研究 II	3・4後		4							兼 1	
	臨床腫瘍学演習 I	1・2前		2							兼 6 兼 1	教育内容の充実のため(26) 教育課程の充実のため(25)
	臨床腫瘍学演習 II	1・2後		2							兼 6 兼 1	教育内容の充実のため(26) 教育課程の充実のため(25)
	臨床腫瘍学演習 III	1・2前		2							兼 6 兼 1	教育内容の充実のため(26) 教育課程の充実のため(25)
	臨床腫瘍学演習 IV	1・2後		2							兼 6 兼 1	教育内容の充実のため(26) 教育課程の充実のため(25)
	臨床腫瘍学実習 I	1・2前		2							兼 6 兼 1	教育内容の充実のため(26) 教育課程の充実のため(25)
	臨床腫瘍学実習 II	1・2後		2							兼 6 兼 1	教育内容の充実のため(26) 教育課程の充実のため(25)
臨床腫瘍学論文研究 I	3・4前		4							兼 6 兼 1	教育内容の充実のため(26) 教育課程の充実のため(25)	
臨床腫瘍学論文研究 II	3・4後		4							兼 6 兼 1	教育内容の充実のため(26) 教育課程の充実のため(25)	
歯科麻酔学演習 I	1・2前		2							兼 1		

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数				専任教員等の配置					備 考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
副 科 目	歯科麻酔学演習Ⅱ	1・2後		2								兼 1	
	歯科麻酔学演習Ⅲ	1・2前		2								兼 1	
	歯科麻酔学演習Ⅳ	1・2後		2								兼 1	
	歯科麻酔学実習Ⅰ	1・2前		2								兼 1	
	歯科麻酔学実習Ⅱ	1・2後		2								兼 1	
	歯科麻酔学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼 1	
	歯科麻酔学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼 1	
	歯科矯正学演習Ⅰ	1・2前		2								兼 1	
	歯科矯正学演習Ⅱ	1・2後		2								兼 1	
	歯科矯正学演習Ⅲ	1・2前		2								兼 1	
	歯科矯正学演習Ⅳ	1・2後		2								兼 1	
	歯科矯正学実習Ⅰ	1・2前		2								兼 1	
	歯科矯正学実習Ⅱ	1・2後		2								兼 2	
	歯科矯正学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼 1	
	歯科矯正学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼 1	
	小児歯科学演習Ⅰ	1・2前		2								兼 1	
	小児歯科学演習Ⅱ	1・2後		2								兼 2	
	小児歯科学演習Ⅲ	1・2前		2								兼 2	
	小児歯科学演習Ⅳ	1・2後		2								兼 2	
	小児歯科学実習Ⅰ	1・2前		2								兼 2	
	小児歯科学実習Ⅱ	1・2後		2								兼 1	
	小児歯科学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼 1	
	小児歯科学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼 1	
	齶蝕学演習Ⅰ	1・2前		2								兼 1	
	齶蝕学演習Ⅱ	1・2後		2								兼 1	
	齶蝕学演習Ⅲ	1・2前		2								兼 1	
	齶蝕学演習Ⅳ	1・2後		2								兼 1	
	齶蝕学実習Ⅰ	1・2前		2								兼 2	
	齶蝕学実習Ⅱ	1・2後		2								兼 3	
	齶蝕学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼 1	
	齶蝕学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼 1	
	歯周病学演習Ⅰ	1・2前		2								兼 1	
	歯周病学演習Ⅱ	1・2後		2								兼 1	
	歯周病学演習Ⅲ	1・2前		2								兼 1	
	歯周病学演習Ⅳ	1・2後		2								兼 1	
	歯周病学実習Ⅰ	1・2前		2								兼 1	
	歯周病学実習Ⅱ	1・2後		2								兼 1	
	歯周病学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼 1	
	歯周病学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼 1	
	口腔インプラント学演習Ⅰ	1・2前		2								兼 3 兼 2	教育内容の充実のため(26)
口腔インプラント学演習Ⅱ	1・2後		2								兼 2 兼 1	教育内容の充実のため(26)	
口腔インプラント学演習Ⅲ	1・2前		2								兼 2 兼 1	教育内容の充実のため(26)	
口腔インプラント学演習Ⅳ	1・2後		2								兼 2 兼 1	教育内容の充実のため(26)	
口腔インプラント学実習Ⅰ	1・2前		2								兼 2 兼 1	教育内容の充実のため(26)	
口腔インプラント学実習Ⅱ	1・2後		2								兼 2 兼 1	教育内容の充実のため(26)	
口腔インプラント学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼 2		
口腔インプラント学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼 2		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	単位	教授	准教授	講師	助教	助手		
副科目	歯科補綴学演習Ⅰ	1・2前		2								兼1	
	歯科補綴学演習Ⅱ	1・2後		2								兼1	
	歯科補綴学演習Ⅲ	1・2前		2								兼1	
	歯科補綴学演習Ⅳ	1・2後		2								兼1	
	歯科補綴学実習Ⅰ	1・2前		2								兼1	
	歯科補綴学実習Ⅱ	1・2後		2								兼1	
	歯科補綴学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼1	
	歯科補綴学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼1	
	口腔腫瘍治療学演習Ⅰ	1・2前		2								兼1	
	口腔腫瘍治療学演習Ⅱ	1・2後		2								兼1	
	口腔腫瘍治療学演習Ⅲ	1・2前		2								兼1	
	口腔腫瘍治療学演習Ⅳ	1・2後		2								兼1	
	口腔腫瘍治療学実習Ⅰ	1・2前		2								兼1	
	口腔腫瘍治療学実習Ⅱ	1・2後		2								兼1	
	口腔腫瘍治療学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼1	
	口腔腫瘍治療学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼1	
	顎口腔再生外科学演習Ⅰ 顎-口腔再生外科学演習Ⅰ	1・2前		2								兼2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	顎口腔再生外科学演習Ⅱ 顎-口腔再生外科学演習Ⅱ	1・2後		2								兼2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	顎口腔再生外科学演習Ⅲ 顎-口腔再生外科学演習Ⅲ	1・2前		2								兼2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	顎口腔再生外科学演習Ⅳ 顎-口腔再生外科学演習Ⅳ	1・2後		2								兼1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	顎口腔再生外科学実習Ⅰ 顎-口腔再生外科学実習Ⅰ	1・2前		2								兼3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	顎口腔再生外科学実習Ⅱ 顎-口腔再生外科学実習Ⅱ	1・2後		2								兼3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	顎口腔再生外科学論文研究Ⅰ 顎-口腔再生外科学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	顎口腔再生外科学論文研究Ⅱ 顎-口腔再生外科学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	頭頸部放射線学演習Ⅰ	1・2前		2								兼1	
	頭頸部放射線学演習Ⅱ	1・2後		2								兼1	
	頭頸部放射線学演習Ⅲ	1・2前		2								兼1	
	頭頸部放射線学演習Ⅳ	1・2後		2								兼1	
	頭頸部放射線学実習Ⅰ	1・2前		2								兼1	
	頭頸部放射線学実習Ⅱ	1・2後		2								兼1	
	頭頸部放射線学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼1	
	頭頸部放射線学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼1	
	<リハビリテーション科学>												
	運動障害リハビリテーション学演習Ⅰ	1・2前		2								兼4	
	運動障害リハビリテーション学演習Ⅱ	1・2後		2								兼4	
	運動障害リハビリテーション学演習Ⅲ	1・2前		2								兼4	
	運動障害リハビリテーション学演習Ⅳ	1・2後		2								兼4	
	運動障害リハビリテーション学実習Ⅰ	1・2前		2								兼4	
	運動障害リハビリテーション学実習Ⅱ	1・2後		2								兼4	
	運動障害リハビリテーション学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼4	
	運動障害リハビリテーション学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼4	
	精神障害リハビリテーション学演習Ⅰ	1・2前		2								兼1	
精神障害リハビリテーション学演習Ⅱ	1・2後		2								兼1		
精神障害リハビリテーション学演習Ⅲ	1・2前		2								兼1		
精神障害リハビリテーション学演習Ⅳ	1・2後		2								兼1		

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数				専任教員等の配置				備 考			
			必 修	選 択	自 由		教 授	准教授	講 師	助 教		助 手		
副 科 目	精神障害リハビリテーション学実習Ⅰ	1・2前		2								兼 1		
	精神障害リハビリテーション学実習Ⅱ	1・2後		2								兼 1		
	精神障害リハビリテーション学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼 1		
	精神障害リハビリテーション学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼 1		
	内部障害リハビリテーション学演習Ⅰ	1・2前		2								兼 3 兼 2	教育内容の充実のため(26)	
	内部障害リハビリテーション学演習Ⅱ	1・2後		2								兼 3 兼 2	教育内容の充実のため(26)	
	内部障害リハビリテーション学演習Ⅲ	1・2前		2								兼 3 兼 2	教育内容の充実のため(26)	
	内部障害リハビリテーション学演習Ⅳ	1・2後		2								兼 3 兼 2	教育内容の充実のため(26)	
	内部障害リハビリテーション学実習Ⅰ	1・2前		2								兼 3 兼 2	教育内容の充実のため(26)	
	内部障害リハビリテーション学実習Ⅱ	1・2後		2								兼 3 兼 2	教育内容の充実のため(26)	
	内部障害リハビリテーション学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼 4 兼 2	教育内容の充実のため(26)	
	内部障害リハビリテーション学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼 3 兼 2	教育内容の充実のため(26)	
	地域リハビリテーション学演習Ⅰ	1・2前		2								兼 3	教育課程の充実のため(24)	
	地域リハビリテーション学演習Ⅱ	1・2後		2								兼 3	教育課程の充実のため(24)	
	地域リハビリテーション学演習Ⅲ	1・2前		2								兼 3	教育課程の充実のため(24)	
	地域リハビリテーション学演習Ⅳ	1・2後		2								兼 3	教育課程の充実のため(24)	
	地域リハビリテーション学実習Ⅰ	1・2前		2								兼 3	教育課程の充実のため(24)	
	地域リハビリテーション学実習Ⅱ	1・2後		2								兼 3	教育課程の充実のため(24)	
	地域リハビリテーション学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼 3	教育課程の充実のため(24)	
	地域リハビリテーション学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼 3	教育課程の充実のため(24)	
	<先導生命科学>													
	放射線生物・防護学演習Ⅰ	1・2前		2									兼 1	
	放射線生物・防護学演習Ⅱ	1・2後		2									兼 1	
	放射線生物・防護学演習Ⅲ	1・2前		2									兼 1	
	放射線生物・防護学演習Ⅳ	1・2後		2									兼 1	
	放射線生物・防護学実習Ⅰ	1・2前		2									兼 1	
	放射線生物・防護学実習Ⅱ	1・2後		2									兼 1	
	放射線生物・防護学論文研究Ⅰ	3・4前		4									兼 1	
	放射線生物・防護学論文研究Ⅱ	3・4後		4									兼 1	
	比較動物医学演習Ⅰ	1・2前		2									兼 1	
	比較動物医学演習Ⅱ	1・2後		2									兼 1	
	比較動物医学演習Ⅲ	1・2前		2									兼 1	
	比較動物医学演習Ⅳ	1・2後		2									兼 1	
	比較動物医学実習Ⅰ	1・2前		2									兼 1	
	比較動物医学実習Ⅱ	1・2後		2									兼 1	
	比較動物医学論文研究Ⅰ	3・4前		4									兼 1	
	比較動物医学論文研究Ⅱ	3・4後		4									兼 1	
	ゲノム機能解析学演習Ⅰ	1・2前		2									兼 1	
	ゲノム機能解析学演習Ⅱ	1・2後		2									兼 1	
	ゲノム機能解析学演習Ⅲ	1・2前		2									兼 1	
ゲノム機能解析学演習Ⅳ	1・2後		2									兼 1		
ゲノム機能解析学実習Ⅰ	1・2前		2									兼 1		
ゲノム機能解析学実習Ⅱ	1・2後		2									兼 1		
ゲノム機能解析学論文研究Ⅰ	3・4前		4									兼 1		
ゲノム機能解析学論文研究Ⅱ	3・4後		4									兼 1		

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考			
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手				
副 科 目	<予防医学>													
	予防医学演習Ⅰ	1・2前		2								兼 3		
	予防医学演習Ⅱ	1・2後		2								兼 3		
	予防医学演習Ⅲ	1・2前		2								兼 3		
	予防医学演習Ⅳ	1・2後		2								兼 3		
	予防医学実習Ⅰ	1・2前		2								兼 3		
	予防医学実習Ⅱ	1・2後		2								兼 3		
	予防医学論文研究Ⅰ	3・4前			4							兼 3 兼 4	教育内容の充実のため(26)	
	予防医学論文研究Ⅱ	3・4後			4							兼 3 兼 4	教育内容の充実のため(26)	
	<臨床医療科学>													
	地域保健・福祉連携学演習Ⅰ 地域医療学演習Ⅰ	1・2前			2								兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(24)
	地域保健・福祉連携学演習Ⅱ 地域医療学演習Ⅱ	1・2後			2								兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(24)
	地域保健・福祉連携学演習Ⅲ 地域医療学演習Ⅲ	1・2前			2								兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(24)
	地域保健・福祉連携学演習Ⅳ 地域医療学演習Ⅳ	1・2後			2								兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(24)
	地域保健・福祉連携学実習Ⅰ 地域医療学実習Ⅰ	1・2前			2								兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(24)
	地域保健・福祉連携学実習Ⅱ 地域医療学実習Ⅱ	1・2後			2								兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(24)
	地域保健・福祉連携学論文研究Ⅰ 地域医療学論文研究Ⅰ	3・4前			4								兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(24)
	地域保健・福祉連携学論文研究Ⅱ 地域医療学論文研究Ⅱ	3・4後			4								兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(24)
	内分泌・代謝内科学演習Ⅰ 内分泌代謝病態制御学演習Ⅰ	1・2前			2								兼 1 兼 2	担当教員の見直しのため(26) 教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	内分泌・代謝内科学演習Ⅱ 内分泌代謝病態制御学演習Ⅱ	1・2後			2								兼 1 兼 2	担当教員の見直しのため(26) 教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	内分泌・代謝内科学演習Ⅲ 内分泌代謝病態制御学演習Ⅲ	1・2前			2								兼 1 兼 2	担当教員の見直しのため(26) 教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	内分泌・代謝内科学演習Ⅳ 内分泌代謝病態制御学演習Ⅳ	1・2後			2								兼 1 兼 2	担当教員の見直しのため(26) 教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	内分泌・代謝内科学実習Ⅰ 内分泌代謝病態制御学実習Ⅰ	1・2前			2								兼 1 兼 2	担当教員の見直しのため(26) 教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	内分泌・代謝内科学実習Ⅱ 内分泌代謝病態制御学実習Ⅱ	1・2後			2								兼 1 兼 2	担当教員の見直しのため(26) 教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	内分泌・代謝内科学論文研究Ⅰ 内分泌代謝病態制御学論文研究Ⅰ	3・4前			4								兼 1 兼 2	担当教員の見直しのため(26) 教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	内分泌・代謝内科学論文研究Ⅱ 内分泌代謝病態制御学論文研究Ⅱ	3・4後			4								兼 1 兼 2	担当教員の見直しのため(26) 教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	腎臓病態制御学演習Ⅰ	1・2前			2								兼 2	
	腎臓病態制御学演習Ⅱ	1・2後			2								兼 2	
	腎臓病態制御学演習Ⅲ	1・2前			2								兼 2	
	腎臓病態制御学演習Ⅳ	1・2後			2								兼 2	
	腎臓病態制御学実習Ⅰ	1・2前			2								兼 2	
	腎臓病態制御学実習Ⅱ	1・2後			2								兼 2	
	腎臓病態制御学論文研究Ⅰ	3・4前			4								兼 2	
	腎臓病態制御学論文研究Ⅱ	3・4後			4								兼 2	
	臨床薬物動態学演習Ⅰ	1・2前			2								兼 2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	単位	教授	准教授	講師	助教	助手			
副科目	臨床薬物動態学演習Ⅱ	1・2後		2								兼 2		
	臨床薬物動態学演習Ⅲ	1・2前		2								兼 2		
	臨床薬物動態学演習Ⅳ	1・2後		2								兼 2		
	臨床薬物動態学実習Ⅰ	1・2前		2								兼 2		
	臨床薬物動態学実習Ⅱ	1・2後		2								兼 2		
	臨床薬物動態学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼 2		
	臨床薬物動態学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼 2		
	救命救急医療学演習Ⅰ	1・2前		2								兼 2		
	救命救急医療学演習Ⅱ	1・2後		2								兼 2		
	救命救急医療学演習Ⅲ	1・2前		2								兼 2		
	救命救急医療学演習Ⅳ	1・2後		2								兼 2		
	救命救急医療学実習Ⅰ	1・2前		2								兼 2		
	救命救急医療学実習Ⅱ	1・2後		2								兼 2		
	救命救急医療学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼 2		
	救命救急医療学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼 2		
	感染制御学演習Ⅰ	廃止 未開講 1-2前		2									教育課程の見直しのため(26) 担当教員欠員のため未開講(25)	
	感染制御学演習Ⅱ	廃止 未開講 1-2後		2									教育課程の見直しのため(26) 担当教員欠員のため未開講(25)	
	感染制御学演習Ⅲ	廃止 未開講 1-2前		2									教育課程の見直しのため(26) 担当教員欠員のため未開講(25)	
	感染制御学演習Ⅳ	廃止 未開講 1-2後		2									教育課程の見直しのため(26) 担当教員欠員のため未開講(25)	
	感染制御学実習Ⅰ	廃止 未開講 1-2前		2									教育課程の見直しのため(26) 担当教員欠員のため未開講(25)	
	感染制御学実習Ⅱ	廃止 未開講 1-2後		2									教育課程の見直しのため(26) 担当教員欠員のため未開講(25)	
	感染制御学論文研究Ⅰ	廃止 未開講 3-4前		4									教育課程の見直しのため(26) 担当教員欠員のため未開講(25)	
	感染制御学論文研究Ⅱ	廃止 未開講 3-4後		4									教育課程の見直しのため(26) 担当教員欠員のため未開講(25)	
	<臨床神経科学>													
		脳神経病態学演習Ⅰ 分子神経科学演習Ⅰ	1・2前		2								兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
		脳神経病態学演習Ⅱ 分子神経科学演習Ⅱ	1・2後		2								兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
		脳神経病態学演習Ⅲ 分子神経科学演習Ⅲ	1・2前		2								兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
		脳神経病態学演習Ⅳ 分子神経科学演習Ⅳ	1・2後		2								兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	脳神経病態学実習Ⅰ 分子神経科学実習Ⅰ	1・2前		2								兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	脳神経病態学実習Ⅱ 分子神経科学実習Ⅱ	1・2後		2								兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	単位	教授	准教授	講師	助教		助手	
副科目	脳神経病態学論文研究 I 分子神経科学論文研究 I-	3・4前		4							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	脳神経病態学論文研究 II 分子神経科学論文研究 II-	3・4後		4							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	神経免疫学演習 I 免疫神経科学演習 I-	1・2前		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	神経免疫学演習 II 免疫神経科学演習 II-	1・2後		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	神経免疫学演習 III 免疫神経科学演習 III-	1・2前		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	神経免疫学演習 IV 免疫神経科学演習 IV-	1・2後		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	神経免疫学実習 I 免疫神経科学実習 I-	1・2前		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	神経免疫学実習 II 免疫神経科学実習 II-	1・2後		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	神経免疫学論文研究 I 免疫神経科学論文研究 I-	3・4前		4							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	神経免疫学論文研究 II 免疫神経科学論文研究 II-	3・4後		4							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	【新興感染症病態制御学専攻】 ＜感染免疫学＞												
	免疫学演習 I 免疫機能制御学演習 I-	1・2前		2							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	免疫学演習 II 免疫機能制御学演習 II-	1・2後		2							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	免疫学演習 III 免疫機能制御学演習 III-	1・2前		2							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	免疫学演習 IV 免疫機能制御学演習 IV-	1・2後		2							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	免疫学実習 I 免疫機能制御学実習 I-	1・2前		2							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	免疫学実習 II 免疫機能制御学実習 II-	1・2後		2							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	免疫学論文研究 I 免疫機能制御学論文研究 I-	3・4前		4							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	免疫学論文研究 II 免疫機能制御学論文研究 II-	3・4後		4							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	感染防御因子解析学演習 I	1・2前		2							兼 3		
	感染防御因子解析学演習 II	1・2後		2							兼 3		
	感染防御因子解析学演習 III	1・2前		2							兼 3		
	感染防御因子解析学演習 IV	1・2後		2							兼 3		
	感染防御因子解析学実習 I	1・2前		2							兼 3		
	感染防御因子解析学実習 II	1・2後		2							兼 3		
	感染防御因子解析学論文研究 I	3・4前		4							兼 3		
	感染防御因子解析学論文研究 II	3・4後		4							兼 3		
	感染分子解析学演習 I	1・2前		2							兼 4		
	感染分子解析学演習 II	1・2後		2							兼 4		
	感染分子解析学演習 III	1・2前		2							兼 4		
	感染分子解析学演習 IV	1・2後		2							兼 4		
	感染分子解析学実習 I	1・2前		2							兼 4		
	感染分子解析学実習 II	1・2後		2							兼 4		
感染分子解析学論文研究 I	3・4前		4							兼 4			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	単位	教授	准教授	講師	助教		助手	
副科目	感染分子解析学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 4		
	臨床感染症学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 4	教育課程の充実のため(26)	
	臨床感染症学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 4	教育課程の充実のため(26)	
	臨床感染症学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 4	教育課程の充実のため(26)	
	臨床感染症学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 4	教育課程の充実のため(26)	
	臨床感染症学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 4	教育課程の充実のため(26)	
	臨床感染症学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 4	教育課程の充実のため(26)	
	臨床感染症学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 4	教育課程の充実のため(26)	
	臨床感染症学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 4	教育課程の充実のため(26)	
		廃止											
	先進感染制御学演習Ⅰ	1・2前		2								兼 6	教育課程の見直しのため(26)
		廃止											
	先進感染制御学演習Ⅱ	1・2後		2								兼 6	教育課程の見直しのため(26)
		廃止											
	先進感染制御学演習Ⅲ	1・2前		2								兼 6	教育課程の見直しのため(26)
		廃止											
	先進感染制御学演習Ⅳ	1・2後		2								兼 6	教育課程の見直しのため(26)
		廃止											
	先進感染制御学実習Ⅰ	1・2前		2								兼 6	教育課程の見直しのため(26)
		廃止											
	先進感染制御学実習Ⅱ	1・2後		2								兼 6	教育課程の見直しのため(26)
		廃止											
	先進感染制御学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼 6	教育課程の見直しのため(26)
		廃止											
	先進感染制御学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼 6	教育課程の見直しのため(26)
		廃止											
	感染病態制御学演習Ⅰ	1・2前		2								兼 2	教育課程の見直しのため(26)
		廃止											
	感染病態制御学演習Ⅱ	1・2後		2								兼 2	教育課程の見直しのため(26)
		廃止											
	感染病態制御学演習Ⅲ	1・2前		2								兼 2	教育課程の見直しのため(26)
		廃止											
	感染病態制御学演習Ⅳ	1・2後		2								兼 2	教育課程の見直しのため(26)
		廃止											
感染病態制御学実習Ⅰ	1・2前		2								兼 2	教育課程の見直しのため(26)	
	廃止												
感染病態制御学実習Ⅱ	1・2後		2								兼 2	教育課程の見直しのため(26)	
	廃止												
感染病態制御学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼 2	教育課程の見直しのため(26)	
	廃止												
感染病態制御学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼 2	教育課程の見直しのため(26)	
分子疫学演習Ⅰ	1・2前		2								兼 2		
分子疫学演習Ⅱ	1・2後		2								兼 2		
分子疫学演習Ⅲ	1・2前		2								兼 2		
分子疫学演習Ⅳ	1・2後		2								兼 2		
分子疫学実習Ⅰ	1・2前		2								兼 1		
分子疫学実習Ⅱ	1・2後		2								兼 1		
分子疫学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼 1		
分子疫学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼 1		
口腔病原微生物学演習Ⅰ	1・2前		2								兼 1		
口腔病原微生物学演習Ⅱ	1・2後		2								兼 1		
口腔病原微生物学演習Ⅲ	1・2前		2								兼 1		
口腔病原微生物学演習Ⅳ	1・2後		2								兼 1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	単位	教授	准教授	講師	助教		助手
副科目	口腔病原微生物学実習Ⅰ	1・2前		2							兼1	
	口腔病原微生物学実習Ⅱ	1・2後		2							兼1	
	口腔病原微生物学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼1	
	口腔病原微生物学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼1	
	感染分子薬学演習Ⅰ	1・2前		2							兼1	
	感染分子薬学演習Ⅱ	1・2後		2							兼1	
	感染分子薬学演習Ⅲ	1・2前		2							兼1	
	感染分子薬学演習Ⅳ	1・2後		2							兼1	
	感染分子薬学実習Ⅰ	1・2前		2							兼1	
	感染分子薬学実習Ⅱ	1・2後		2							兼1	
	感染分子薬学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼1	
	感染分子薬学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼1	
	<熱帯感染症学>											
	病原細菌学演習Ⅰ	1・2前		2							兼1	
	病原細菌学演習Ⅱ	1・2後		2							兼1	
	病原細菌学演習Ⅲ	1・2前		2							兼1	
	病原細菌学演習Ⅳ	1・2後		2							兼1	
	病原細菌学実習Ⅰ	1・2前		2							兼1	
	病原細菌学実習Ⅱ	1・2後		2							兼1	
	病原細菌学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼1	
	病原細菌学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼1	
	病原原虫学演習Ⅰ	1・2前		2							兼2	
	病原原虫学演習Ⅱ	1・2後		2							兼2	
	病原原虫学演習Ⅲ	1・2前		2							兼2	
	病原原虫学演習Ⅳ	1・2後		2							兼2	
	病原原虫学実習Ⅰ	1・2前		2							兼2	
	病原原虫学実習Ⅱ	1・2後		2							兼4	
	病原原虫学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼3	
	病原原虫学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼3	
	熱帯ウイルス病学演習Ⅰ	1・2前		2							兼1	
	熱帯ウイルス病学演習Ⅱ	1・2前		2							兼1	
	熱帯ウイルス病学演習Ⅲ	1・2後		2							兼1	
	熱帯ウイルス病学演習Ⅳ	1・2後		2							兼1	
	熱帯ウイルス病学実習Ⅰ	1・2前		2							兼1	
	熱帯ウイルス病学実習Ⅱ	1・2後		2							兼1	
	熱帯ウイルス病学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼1	
	熱帯ウイルス病学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼1	
	新興ウイルス感染症学演習Ⅰ 新興ウイルス病学演習Ⅰ-	1・2前		2							兼1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	新興ウイルス感染症学演習Ⅱ 新興ウイルス病学演習Ⅱ-	1・2後		2							兼1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	新興ウイルス感染症学演習Ⅲ 新興ウイルス病学演習Ⅲ-	1・2前		2							兼1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
新興ウイルス感染症学演習Ⅳ 新興ウイルス病学演習Ⅳ-	1・2後		2							兼1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
新興ウイルス感染症学実習Ⅰ 新興ウイルス病学実習Ⅰ-	1・2前		2							兼1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
新興ウイルス感染症学実習Ⅱ 新興ウイルス病学実習Ⅱ-	1・2後		2							兼1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
新興ウイルス感染症学論文研究Ⅰ 新興ウイルス病学論文研究Ⅰ-	3・4前		4							兼1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
新興ウイルス感染症学論文研究Ⅱ 新興ウイルス病学論文研究Ⅱ-	3・4後		4							兼1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	単位	教授	准教授	講師	助教	助手			
副科目	熱帯寄生虫学演習Ⅰ	1・2前		2								兼1		
	熱帯寄生虫学演習Ⅱ	1・2後		2								兼1		
	熱帯寄生虫学演習Ⅲ	1・2前		2								兼1		
	熱帯寄生虫学演習Ⅳ	1・2後		2								兼1		
	熱帯寄生虫学実習Ⅰ	1・2前		2								兼1		
	熱帯寄生虫学実習Ⅱ	1・2後		2								兼1		
	熱帯寄生虫学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼1		
	熱帯寄生虫学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼1		
	免疫遺伝学演習Ⅰ 分子免疫遺伝学演習Ⅰ	1・2前		2								兼1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	免疫遺伝学演習Ⅱ 分子免疫遺伝学演習Ⅱ	1・2後		2								兼1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	免疫遺伝学演習Ⅲ 分子免疫遺伝学演習Ⅲ	1・2前		2								兼1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	免疫遺伝学演習Ⅳ 分子免疫遺伝学演習Ⅳ	1・2後		2								兼1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	免疫遺伝学実習Ⅰ 分子免疫遺伝学実習Ⅰ	1・2前		2								兼1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	免疫遺伝学実習Ⅱ 分子免疫遺伝学実習Ⅱ	1・2後		2								兼1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	免疫遺伝学論文研究Ⅰ 分子免疫遺伝学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	免疫遺伝学論文研究Ⅱ 分子免疫遺伝学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	臨床熱帯医学演習Ⅰ	1・2前		2								兼1		
	臨床熱帯医学演習Ⅱ	1・2後		2								兼1		
	臨床熱帯医学演習Ⅲ	1・2前		2								兼1		
	臨床熱帯医学演習Ⅳ	1・2後		2								兼1		
	臨床熱帯医学実習Ⅰ	1・2前		2								兼1		
	臨床熱帯医学実習Ⅱ	1・2後		2								兼1		
	臨床熱帯医学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼1		
	臨床熱帯医学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼1		
		未開講												
	熱帯医学情報学演習Ⅰ	未開講 1・2前		2										担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)
	熱帯医学情報学演習Ⅱ	未開講 1・2後		2										担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)
	熱帯医学情報学演習Ⅲ	未開講 1・2前		2										担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)
	熱帯医学情報学演習Ⅳ	未開講 1・2後		2										担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)
	熱帯医学情報学実習Ⅰ	未開講 1・2前		2										担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)
	熱帯医学情報学実習Ⅱ	未開講 1・2後		2										担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)
	熱帯医学情報学論文研究Ⅰ	未開講 3・4前		4										担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
副科目	熱帯医学情報学論文研究Ⅱ	未開講 未開講 3-4後		4								担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)
	生物環境学演習Ⅰ	1-2前		2							兼1	
	生物環境学演習Ⅱ	1-2後		2							兼1	
	生物環境学演習Ⅲ	1-2前		2							兼1	
	生物環境学演習Ⅳ	1-2後		2							兼1	
	生物環境学実習Ⅰ	1-2前		2							兼1	
	生物環境学実習Ⅱ	1-2後		2							兼1	
	生物環境学論文研究Ⅰ	3-4前		4							兼1	
	生物環境学論文研究Ⅱ	3-4後		4							兼1	
	国際保健学演習Ⅰ	1-2前		2							兼2 兼3	担当教員の見直しのため(26)
	国際保健学演習Ⅱ	1-2後		2							兼2 兼3	担当教員の見直しのため(26)
	国際保健学演習Ⅲ	1-2前		2							兼2 兼3	担当教員の見直しのため(26)
	国際保健学演習Ⅳ	1-2後		2							兼2 兼3	担当教員の見直しのため(26)
	国際保健学実習Ⅰ	1-2前		2							兼2 兼3	担当教員の見直しのため(26)
	国際保健学実習Ⅱ	1-2後		2							兼2 兼3	担当教員の見直しのため(26)
	国際保健学論文研究Ⅰ	3-4前		4							兼2 兼3	担当教員の見直しのため(26)
	国際保健学論文研究Ⅱ	3-4後		4							兼2 兼3	担当教員の見直しのため(26)
	熱帯小児感染症学演習Ⅰ	1-2前		2							兼2	教育課程の充実のため(24)
	熱帯小児感染症学演習Ⅱ	1-2後		2							兼2	教育課程の充実のため(24)
	熱帯小児感染症学演習Ⅲ	1-2前		2							兼2	教育課程の充実のため(24)
	熱帯小児感染症学演習Ⅳ	1-2後		2							兼2	教育課程の充実のため(24)
	熱帯小児感染症学実習Ⅰ	1-2前		2							兼2	教育課程の充実のため(24)
	熱帯小児感染症学実習Ⅱ	1-2後		2							兼2	教育課程の充実のため(24)
	熱帯小児感染症学論文研究Ⅰ	3-4前		4							兼2	教育課程の充実のため(24)
	熱帯小児感染症学論文研究Ⅱ	3-4後		4							兼2	教育課程の充実のため(24)
	臨床開発学演習Ⅰ	1-2前		2							兼2 兼1	教育課程の見直しのため(26) 教育課程の充実のため(25)
	臨床開発学演習Ⅱ	1-2後		2							兼2 兼1	教育課程の見直しのため(26) 教育課程の充実のため(25)
	臨床開発学演習Ⅲ	1-2前		2							兼3 兼1	教育課程の見直しのため(26) 教育課程の充実のため(25)
	臨床開発学演習Ⅳ	1-2後		2							兼2 兼1	教育課程の見直しのため(26) 教育課程の充実のため(25)
	臨床開発学実習Ⅰ	1-2前		2							兼1	教育課程の充実のため(25)
	臨床開発学実習Ⅱ	1-2後		2							兼1	教育課程の充実のため(25)
	臨床開発学論文研究Ⅰ	3-4前		4							兼1	教育課程の充実のため(25)
	臨床開発学論文研究Ⅱ	3-4後		4							兼1	教育課程の充実のため(25)
	熱帯細菌学演習Ⅰ	1-2前		2							兼1	教育課程の充実のため(24)
	熱帯細菌学演習Ⅱ	1-2後		2							兼1	教育課程の充実のため(24)
	熱帯細菌学演習Ⅲ	1-2前		2							兼1	教育課程の充実のため(24)
	熱帯細菌学演習Ⅳ	1-2後		2							兼1	教育課程の充実のため(24)
	熱帯細菌学実習Ⅰ	1-2前		2							兼1	教育課程の充実のため(24)
	熱帯細菌学実習Ⅱ	1-2後		2							兼1	教育課程の充実のため(24)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	単位	教授	准教授	講師	助教		助手	
副科目	熱帯細菌学論文研究 I	3・4前		4							兼 1	教育課程の充実のため(24)	
	熱帯細菌学論文研究 II	3・4後		4							兼 1	教育課程の充実のため(24)	
	熱帯微生物学演習 I	1・2前		2							兼 1	教育課程の充実のため(24)	
	熱帯微生物学演習 II	1・2後		2							兼 1	教育課程の充実のため(24)	
	熱帯微生物学演習 III	1・2前		2							兼 1	教育課程の充実のため(24)	
	熱帯微生物学演習 IV	1・2後		2							兼 1	教育課程の充実のため(24)	
	熱帯微生物学実習 I	1・2前		2							兼 1	教育課程の充実のため(24)	
	熱帯微生物学実習 II	1・2後		2							兼 1	教育課程の充実のため(24)	
	熱帯微生物学論文研究 I	3・4前		4							兼 1	教育課程の充実のため(24)	
	熱帯微生物学論文研究 II	3・4後		4							兼 1	教育課程の充実のため(24)	
	<肝臓病学>												
	臓器統合制御学演習 I	未開講 未開講 1-2前		2									担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)
	臓器統合制御学演習 II	未開講 未開講 1-2後		2									担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)
	臓器統合制御学演習 III	未開講 未開講 1-2前		2									担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)
	臓器統合制御学演習 IV	未開講 未開講 1-2後		2									担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)
	臓器統合制御学実習 I	未開講 未開講 1-2前		2									担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)
	臓器統合制御学実習 II	未開講 未開講 1-2後		2									担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)
	臓器統合制御学論文研究 I	未開講 未開講 3-4前		4									担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)
	臓器統合制御学論文研究 II	未開講 未開講 3-4後		4									担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)
	医療政策学演習 I	未開講 未開講 1-2前		2									担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)
	医療政策学演習 II	未開講 未開講 1-2後		2									担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)
	医療政策学演習 III	未開講 未開講 1-2前		2									担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)
	医療政策学演習 IV	未開講 未開講 1-2後		2									担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)
	医療政策学実習 I	未開講 未開講 1-2前		2									担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)
	医療政策学実習 II	未開講 未開講 1-2後		2									担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数				専任教員等の配置				備 考		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
副 科 目	医療政策学論文研究 I	未開講 未開講 3-4前		4									担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)
	医療政策学論文研究 II	未開講 未開講 3-4後		4									担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)
	ウイルス肝炎治療学演習 I	1-2前		2								兼 1	
	ウイルス肝炎治療学演習 II	1-2後		2								兼 1	
	ウイルス肝炎治療学演習 III	1-2前		2								兼 1	
	ウイルス肝炎治療学演習 IV	1-2後		2								兼 1	
	ウイルス肝炎治療学実習 I	1-2前		2								兼 1	
	ウイルス肝炎治療学実習 II	1-2後		2								兼 1	
	ウイルス肝炎治療学論文研究 I	3-4前		4								兼 1	
	ウイルス肝炎治療学論文研究 II	3-4後		4								兼 1	
	先端医療学演習 I	1-2前		2								兼 2	
	先端医療学演習 II	1-2後		2								兼 2	
	先端医療学演習 III	1-2前		2								兼 2	
	先端医療学演習 IV	1-2後		2								兼 2	
	先端医療学実習 I	1-2前		2								兼 2	
	先端医療学実習 II	1-2後		2								兼 2	
	先端医療学論文研究 I	3-4前		4								兼 2	
	先端医療学論文研究 II	3-4後		4								兼 2	
	分子免疫学演習 I	1-2前		2								兼 1	
	分子免疫学演習 II	1-2後		2								兼 1	
	分子免疫学演習 III	1-2前		2								兼 1	
	分子免疫学演習 IV	1-2後		2								兼 1	
	分子免疫学実習 I	1-2前		2								兼 1	
	分子免疫学実習 II	1-2後		2								兼 1	
	分子免疫学論文研究 I	3-4前		4								兼 1	
	分子免疫学論文研究 II	3-4後		4								兼 1	
	機能形態学演習 I	1-2前		2								兼 2	
	機能形態学演習 II	1-2後		2								兼 2	
	機能形態学演習 III	1-2前		2								兼 2	
	機能形態学演習 IV	1-2後		2								兼 2	
	機能形態学実習 I	1-2前		2								兼 2	
	機能形態学実習 II	1-2後		2								兼 2	
	機能形態学論文研究 I	3-4前		4								兼 2	
機能形態学論文研究 II	3-4後		4								兼 2		
臨床病理学演習 I 肝臓病理学演習 I-	1-2前		2								兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
臨床病理学演習 II 肝臓病理学演習 II-	1-2後		2								兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
臨床病理学演習 III 肝臓病理学演習 III-	1-2前		2								兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
臨床病理学演習 IV 肝臓病理学演習 IV-	1-2後		2								兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
臨床病理学実習 I 肝臓病理学実習 I-	1-2前		2								兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
臨床病理学実習 II 肝臓病理学実習 II-	1-2後		2								兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
臨床病理学論文研究 I 肝臓病理学論文研究 I-	3-4前		4								兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
臨床病理学論文研究 II													

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	単位	教授	准教授	講師	助教		助手	
副科目	肝臓病理学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
	<抗酸菌感染症学>											教育課程の充実のため(25)	
	基礎抗酸菌症学演習Ⅰ	1・2前		2							兼1	教育課程の充実のため(25)	
	基礎抗酸菌症学演習Ⅱ	1・2後		2							兼1	教育課程の充実のため(25)	
	基礎抗酸菌症学演習Ⅲ	1・2前		2							兼1	教育課程の充実のため(25)	
	基礎抗酸菌症学演習Ⅳ	1・2後		2							兼1	教育課程の充実のため(25)	
	基礎抗酸菌症学実習Ⅰ	1・2前		2							兼1	教育課程の充実のため(25)	
	基礎抗酸菌症学実習Ⅱ	1・2後		2							兼1	教育課程の充実のため(25)	
	基礎抗酸菌症学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼1	教育課程の充実のため(25)	
	基礎抗酸菌症学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼1	教育課程の充実のため(25)	
	臨床抗酸菌症学演習Ⅰ	1・2前		2							兼1	教育課程の充実のため(25)	
	臨床抗酸菌症学演習Ⅱ	1・2後		2							兼1	教育課程の充実のため(25)	
	臨床抗酸菌症学演習Ⅲ	1・2前		2							兼1	教育課程の充実のため(25)	
	臨床抗酸菌症学演習Ⅳ	1・2後		2							兼1	教育課程の充実のため(25)	
	臨床抗酸菌症学実習Ⅰ	1・2前		2							兼1	教育課程の充実のため(25)	
	臨床抗酸菌症学実習Ⅱ	1・2後		2							兼1	教育課程の充実のため(25)	
	臨床抗酸菌症学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼1	教育課程の充実のため(25)	
	臨床抗酸菌症学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼1	教育課程の充実のため(25)	
	【放射線医療科学専攻】												
	<社会医学>												
	放射線災害医療学演習Ⅰ	1・2前		2								兼3	
	放射線災害医療学演習Ⅱ	1・2後		2								兼3	
	放射線災害医療学演習Ⅲ	1・2前		2								兼3	
	放射線災害医療学演習Ⅳ	1・2後		2								兼3	
	放射線災害医療学実習Ⅰ	1・2前		2								兼4	
	放射線災害医療学実習Ⅱ	1・2後		2								兼4	
	放射線災害医療学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼2	
	放射線災害医療学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼2	
	国際保健医療福祉学演習Ⅰ	1・2前		2								兼2	
												兼1	教育内容の充実のため(26)
	国際保健医療福祉学演習Ⅱ	1・2後		2								兼2	
												兼1	教育内容の充実のため(26)
	国際保健医療福祉学演習Ⅲ	1・2前		2								兼2	
												兼1	教育内容の充実のため(26)
	国際保健医療福祉学演習Ⅳ	1・2後		2								兼2	
												兼1	教育内容の充実のため(26)
	国際保健医療福祉学実習Ⅰ	1・2前		2								兼2	
												兼1	教育内容の充実のため(26)
	国際保健医療福祉学実習Ⅱ	1・2後		2								兼2	
												兼1	教育内容の充実のため(26)
	国際保健医療福祉学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼2	
												兼1	教育内容の充実のため(26)
国際保健医療福祉学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼2		
											兼1	教育内容の充実のため(26)	
		未開講											
		未開講											
健康リスク管理学演習Ⅰ	1-2前		2									担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)	
		未開講											
		未開講											
健康リスク管理学演習Ⅱ	1-2後		2									担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)	
		未開講											
		未開講											
健康リスク管理学演習Ⅲ	1-2前		2									担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
副科目	健康リスク管理学演習Ⅳ	未開講 未開講 1-2後		2								担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)	
	健康リスク管理学実習Ⅰ	未開講 未開講 1-2前		2								担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)	
	健康リスク管理学実習Ⅱ	未開講 未開講 1-2後		2								担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)	
	健康リスク管理学論文研究Ⅰ	未開講 未開講 3-4前		4								担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)	
	健康リスク管理学論文研究Ⅱ	未開講 未開講 3-4後		4								担当教員欠員のため未開講(26) 担当教員欠員のため未開講(25)	
	<放射線生命科学>												
	幹細胞生物学演習Ⅰ	1-2前	2									兼 2	
	幹細胞生物学演習Ⅱ	1-2後	2									兼 2	
	幹細胞生物学演習Ⅲ	1-2前	2									兼 2	
	幹細胞生物学演習Ⅳ	1-2後	2									兼 2	
	幹細胞生物学実習Ⅰ	1-2前	2									兼 2	
	幹細胞生物学実習Ⅱ	1-2後	2									兼 2	
	幹細胞生物学論文研究Ⅰ	3-4前	4									兼 2	
	幹細胞生物学論文研究Ⅱ	3-4後	4									兼 2	
	人類遺伝学演習Ⅰ	1-2前	2									兼 2	
	人類遺伝学演習Ⅱ	1-2後	2									兼 2	
	人類遺伝学演習Ⅲ	1-2前	2									兼 2	
	人類遺伝学演習Ⅳ	1-2後	2									兼 2	
	人類遺伝学実習Ⅰ	1-2前	2									兼 2	
	人類遺伝学実習Ⅱ	1-2後	2									兼 2	
	人類遺伝学論文研究Ⅰ	3-4前	4									兼 2	
	人類遺伝学論文研究Ⅱ	3-4後	4									兼 2	
	分子医学演習Ⅰ	1-2前	2									兼 2	
	分子医学演習Ⅱ	1-2後	2									兼 2	
	分子医学演習Ⅲ	1-2前	2									兼 2	
	分子医学演習Ⅳ	1-2後	2									兼 2	
	分子医学実習Ⅰ	1-2前	2									兼 2	
	分子医学実習Ⅱ	1-2後	2									兼 2	
	分子医学論文研究Ⅰ	3-4前	4									兼 2	
	分子医学論文研究Ⅱ	3-4後	4									兼 2	
	<原爆・ヒバクシャ医療科学>												
	血液内科学演習Ⅰ	1-2前	2									兼 1	
	血液内科学演習Ⅱ	1-2後	2									兼 1	
	血液内科学演習Ⅲ	1-2前	2									兼 1	
	血液内科学演習Ⅳ	1-2後	2									兼 1	
	血液内科学実習Ⅰ	1-2前	2									兼 1	
	血液内科学実習Ⅱ	1-2後	2									兼 1	
	血液内科学論文研究Ⅰ	3-4前	4									兼 1	
	血液内科学論文研究Ⅱ	3-4後	4									兼 1	
	腫瘍・診断病理学演習Ⅰ	1-2前	2									兼 1	
	腫瘍・診断病理学演習Ⅱ	1-2後	2									兼 1	
	腫瘍・診断病理学演習Ⅲ	1-2前	2									兼 1	
腫瘍・診断病理学演習Ⅳ	1-2後	2									兼 1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	単位	教授	准教授	講師	助教		助手	
副科目	腫瘍・診断病理学実習Ⅰ	1・2前		2							兼1		
	腫瘍・診断病理学実習Ⅱ	1・2後		2							兼1		
	腫瘍・診断病理学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼1		
	腫瘍・診断病理学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼1		
	アイトープ診断治療学演習Ⅰ	1・2前		2							兼3		
	アイトープ診断治療学演習Ⅱ	1・2後		2							兼3		
	アイトープ診断治療学演習Ⅲ	1・2前		2							兼1		
	アイトープ診断治療学演習Ⅳ	1・2後		2							兼1		
	アイトープ診断治療学実習Ⅰ	1・2前		2							兼3		
	アイトープ診断治療学実習Ⅱ	1・2後		2							兼3		
	アイトープ診断治療学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼3		
	アイトープ診断治療学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼3		
	<国際ヒバクシャ医療学>												
	国際ヒバクシャ医療学演習Ⅰ	1・2前		2								兼1	
	国際ヒバクシャ医療学演習Ⅱ	1・2後		2								兼1	
	国際ヒバクシャ医療学演習Ⅲ	1・2前		2								兼1	
	国際ヒバクシャ医療学演習Ⅳ	1・2後		2								兼1	
	国際ヒバクシャ医療学実習Ⅰ	1・2前		2								兼1	
	国際ヒバクシャ医療学実習Ⅱ	1・2後		2								兼1	
	国際ヒバクシャ医療学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼1	
国際ヒバクシャ医療学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼1		
がん専門薬剤師養成コース及びがん地域貢献薬剤師養成コース	<共通科目>											履修コースの新設(25)	
	集学的がん治療学特論	1・2通	3								兼2 兼1	教育内容の充実のため(26)	
	集学的がん治療学実習	1・2通	2								兼3 兼1	教育内容の充実のため(26)	
	離島・僻地病院実習	1・2通	2								兼2 兼1	教育内容の充実のため(26) 教育課程の充実のため(25)	
	在宅・地域医療実習	1・2通	1								兼2 兼1	教育内容の充実のため(26) 教育課程の充実のため(25)	
	海外連携セミナー	1・2通	1								兼2 兼1	教育内容の充実のため(26) 教育課程の充実のため(25)	
	<研究科が指定するがん関連科目>												
	臨床腫瘍学演習Ⅰ	1・2前	2								兼6 兼1	教育内容の充実のため(26) 教育課程の充実のため(25)	
	臨床腫瘍学演習Ⅱ	1・2後	2								兼6 兼1	教育内容の充実のため(26) 教育課程の充実のため(25)	
	臨床腫瘍学演習Ⅲ	1・2前	2								兼6 兼1	教育内容の充実のため(26) 教育課程の充実のため(25)	
	臨床腫瘍学演習Ⅳ	1・2後	2								兼6 兼1	教育内容の充実のため(26) 教育課程の充実のため(25)	
	臨床腫瘍学実習Ⅰ	1・2前	2								兼6 兼1	教育内容の充実のため(26) 教育課程の充実のため(25)	
	臨床腫瘍学実習Ⅱ	1・2後	2								兼6 兼1	教育内容の充実のため(26) 教育課程の充実のため(25)	
	臨床腫瘍学論文研究Ⅰ	3・4前	4								兼6 兼1	教育内容の充実のため(26) 教育課程の充実のため(25)	
	臨床腫瘍学論文研究Ⅱ	3・4後	4								兼6 兼1	教育内容の充実のため(26) 教育課程の充実のため(25)	
	腫瘍外科学演習Ⅰ	1・2前	2								兼4		
	腫瘍外科学演習Ⅱ	1・2後	2								兼4		
	腫瘍外科学演習Ⅲ	1・2前	2								兼4		
	腫瘍外科学演習Ⅳ	1・2後	2								兼4		
	腫瘍外科学実習Ⅰ	1・2前	2								兼4		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	単位	教授	准教授	講師	助教	助手	
がん専門薬剤師養成コース及びがん地域貢献薬剤師養成コース	腫瘍外科学実習Ⅱ	1・2後		2								兼4
	腫瘍外科学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼4
	腫瘍外科学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼4
	病態解析・診断学演習Ⅰ	1・2前		2								兼3
	病態解析・診断学演習Ⅱ	1・2後		2								兼3
	病態解析・診断学演習Ⅲ	1・2前		2								兼3
	病態解析・診断学演習Ⅳ	1・2後		2								兼3
	病態解析・診断学実習Ⅰ	1・2前		2								兼3
	病態解析・診断学実習Ⅱ	1・2後		2								兼3
	病態解析・診断学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼3
	病態解析・診断学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼3
	腫瘍・診断病理学演習Ⅰ	1・2前		2								兼1
	腫瘍・診断病理学演習Ⅱ	1・2後		2								兼1
	腫瘍・診断病理学演習Ⅲ	1・2前		2								兼1
	腫瘍・診断病理学演習Ⅳ	1・2後		2								兼1
	腫瘍・診断病理学実習Ⅰ	1・2前		2								兼1
	腫瘍・診断病理学実習Ⅱ	1・2後		2								兼1
	腫瘍・診断病理学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼1
	腫瘍・診断病理学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼1
	血液内科学演習Ⅰ	1・2前		2								兼1
	血液内科学演習Ⅱ	1・2後		2								兼1
	血液内科学演習Ⅲ	1・2前		2								兼1
	血液内科学演習Ⅳ	1・2後		2								兼1
	血液内科学実習Ⅰ	1・2前		2								兼1
	血液内科学実習Ⅱ	1・2後		2								兼1
	血液内科学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼1
	血液内科学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼1
	放射線災害医療学演習Ⅰ	1・2前		2								兼3
	放射線災害医療学演習Ⅱ	1・2後		2								兼3
	放射線災害医療学演習Ⅲ	1・2前		2								兼3
	放射線災害医療学演習Ⅳ	1・2後		2								兼3
	放射線災害医療学実習Ⅰ	1・2前		2								兼4
	放射線災害医療学実習Ⅱ	1・2後		2								兼4
	放射線災害医療学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼2
	放射線災害医療学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼2
	国際ヒバクシャ医療学演習Ⅰ	1・2前		2								兼1
	国際ヒバクシャ医療学演習Ⅱ	1・2後		2								兼1
	国際ヒバクシャ医療学演習Ⅲ	1・2前		2								兼1
	国際ヒバクシャ医療学演習Ⅳ	1・2後		2								兼1
	国際ヒバクシャ医療学実習Ⅰ	1・2前		2								兼1
国際ヒバクシャ医療学実習Ⅱ	1・2後		2								兼1	
国際ヒバクシャ医療学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼1	
国際ヒバクシャ医療学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼1	
歯学がん治療学特論	1・2通		2								兼6	
歯学がん治療学演習	1・2通		2								兼6	
歯学がん治療学実習	1・2通		4								兼5	
<研究科が開設するがん関連科目>												
	耳鼻咽喉・頭頸部外科学演習Ⅰ	1・2前		2								兼1
	耳鼻咽喉・頭頸部外科学演習Ⅱ	1・2後		2								兼1
	耳鼻咽喉・頭頸部外科学演習Ⅲ	1・2前		2								兼1
	耳鼻咽喉・頭頸部外科学演習Ⅳ	1・2後		2								兼1
	耳鼻咽喉・頭頸部外科学実習Ⅰ	1・2前		2								兼1

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手			
がん 専門 薬剤 師 養成 コー ス 及 び がん 地域 貢献 薬剤 師 養成 コー ス	耳鼻咽喉・頭頸部外科学実習Ⅱ	1・2後		2								兼 1	
	耳鼻咽喉・頭頸部外科学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼 1	
	耳鼻咽喉・頭頸部外科学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼 1	
	脳神経外科学演習Ⅰ 神経病態制御外科学演習Ⅰ	1・2前		2								兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	脳神経外科学演習Ⅱ 神経病態制御外科学演習Ⅱ	1・2後		2								兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	脳神経外科学演習Ⅲ 神経病態制御外科学演習Ⅲ	1・2前		2								兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	脳神経外科学演習Ⅳ 神経病態制御外科学演習Ⅳ	1・2後		2								兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	脳神経外科学実習Ⅰ 神経病態制御外科学実習Ⅰ	1・2前		2								兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	脳神経外科学実習Ⅱ 神経病態制御外科学実習Ⅱ	1・2後		2								兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	脳神経外科学論文研究Ⅰ 神経病態制御外科学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	脳神経外科学論文研究Ⅱ 神経病態制御外科学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	麻酔・蘇生科学演習Ⅰ	1・2前		2								兼 2 兼 4	担当教員の見直しのため(26)
	麻酔・蘇生科学演習Ⅱ	1・2後		2								兼 2 兼 4	担当教員の見直しのため(26)
	麻酔・蘇生科学演習Ⅲ	1・2前		2								兼 2 兼 4	担当教員の見直しのため(26)
	麻酔・蘇生科学演習Ⅳ	1・2後		2								兼 2 兼 4	担当教員の見直しのため(26)
	麻酔・蘇生科学実習Ⅰ	1・2前		2								兼 2 兼 4	担当教員の見直しのため(26)
	麻酔・蘇生科学実習Ⅱ	1・2後		2								兼 2 兼 4	担当教員の見直しのため(26)
	麻酔・蘇生科学論文研究Ⅰ	3・4前		4								兼 2 兼 4	担当教員の見直しのため(26)
	麻酔・蘇生科学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼 2 兼 4	担当教員の見直しのため(26)
	泌尿器科学演習Ⅰ 腎泌尿器病態学演習Ⅰ	1・2前		2								兼 4	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	泌尿器科学演習Ⅱ 腎泌尿器病態学演習Ⅱ	1・2後		2								兼 4	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	泌尿器科学演習Ⅲ 腎泌尿器病態学演習Ⅲ	1・2前		2								兼 4	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	泌尿器科学演習Ⅳ 腎泌尿器病態学演習Ⅳ	1・2後		2								兼 4	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	泌尿器科学実習Ⅰ 腎泌尿器病態学実習Ⅰ	1・2前		2								兼 4	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	泌尿器科学実習Ⅱ 腎泌尿器病態学実習Ⅱ	1・2後		2								兼 4	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	泌尿器科学論文研究Ⅰ 腎泌尿器病態学論文研究Ⅰ	3・4後		4								兼 4	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	泌尿器科学論文研究Ⅱ 腎泌尿器病態学論文研究Ⅱ	3・4後		4								兼 4	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	移植・消化器外科学演習Ⅰ	1・2前		2								兼 3	
	移植・消化器外科学演習Ⅱ	1・2後		2								兼 3	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由		教授	准教授	講師	助教		助手
がん専門薬剤師養成コース及びがん地域貢献薬剤師養成コース	移植・消化器外科学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 3	
	移植・消化器外科学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 3	
	移植・消化器外科学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 3	
	移植・消化器外科学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 3	
	移植・消化器外科学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 3	
	移植・消化器外科学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 3	
	産婦人科学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 2	
	産婦人科学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 2	
	産婦人科学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 2	
	産婦人科学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 2	
	産婦人科学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 2	
	産婦人科学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 2	
	産婦人科学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 2	
	産婦人科学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 2	
	整形外科学演習Ⅰ 構造病態整形外科学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	整形外科学演習Ⅱ 構造病態整形外科学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	整形外科学演習Ⅲ 構造病態整形外科学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	整形外科学演習Ⅳ 構造病態整形外科学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	整形外科学実習Ⅰ 構造病態整形外科学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	整形外科学実習Ⅱ 構造病態整形外科学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	整形外科学論文研究Ⅰ 構造病態整形外科学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	整形外科学論文研究Ⅱ 構造病態整形外科学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 1	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	形成再建外科学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 1	
	形成再建外科学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 1	
	形成再建外科学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 1	
	形成再建外科学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 1	
	形成再建外科学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 1	
	形成再建外科学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 1	
	形成再建外科学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 1	
	形成再建外科学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 1	
	皮膚病態学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 2	
	皮膚病態学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 2	
	皮膚病態学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 2	
	皮膚病態学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 2	
	皮膚病態学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 2	
	皮膚病態学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 2	
	皮膚病態学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 1	
	皮膚病態学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 1	
	消化器内科学演習Ⅰ 消化器病態制御学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	消化器内科学演習Ⅱ 消化器病態制御学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	消化器内科学演習Ⅲ 消化器病態制御学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	消化器内科学演習Ⅳ											

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数				専任教員等の配置				備 考	
			必 修	選 択	自 由		教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手
がん 専 門 薬 劑 師 養 成 コ ー ス 及 び が ん 地 域 貢 献 薬 劑 師 養 成 コ ー ス	消化器病態制御学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	消化器内科学実習Ⅰ											
	消化器病態制御学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	消化器内科学実習Ⅱ											
	消化器病態制御学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	消化器内科学論文研究Ⅰ											
	消化器病態制御学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	消化器内科学論文研究Ⅱ											
	消化器病態制御学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 3	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	呼吸器内科学演習Ⅰ											
	呼吸器病態制御学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 5 兼 3	教育内容の充実のため(26) 教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	呼吸器内科学演習Ⅱ											
	呼吸器病態制御学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 5 兼 3	教育内容の充実のため(26) 教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	呼吸器内科学演習Ⅲ											
	呼吸器病態制御学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 5 兼 3	教育内容の充実のため(26) 教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	呼吸器内科学演習Ⅳ											
	呼吸器病態制御学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 5 兼 3	教育内容の充実のため(26) 教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	呼吸器内科学実習Ⅰ											
	呼吸器病態制御学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 5 兼 3	教育内容の充実のため(26) 教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	呼吸器内科学実習Ⅱ											
	呼吸器病態制御学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 5 兼 3	教育内容の充実のため(26) 教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	呼吸器内科学論文研究Ⅰ											
	呼吸器病態制御学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 5 兼 3	教育内容の充実のため(26) 教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	呼吸器内科学論文研究Ⅱ											
	呼吸器病態制御学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 5 兼 3	教育内容の充実のため(26) 教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	小児科学演習Ⅰ											
	小児病態制御学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	小児科学演習Ⅱ											
	小児病態制御学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	小児科学演習Ⅲ											
	小児病態制御学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	小児科学演習Ⅳ											
	小児病態制御学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)
	小児科学実習Ⅰ											
小児病態制御学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
小児科学実習Ⅱ												
小児病態制御学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
小児科学論文研究Ⅰ												
小児病態制御学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
小児科学論文研究Ⅱ												
小児病態制御学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 2	教育課程(科目内容)の見直しのため(26)	
放射線診断治療学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 1		
放射線診断治療学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 1		
放射線診断治療学演習Ⅲ	1・2前		2							兼 1		
放射線診断治療学演習Ⅳ	1・2後		2							兼 1		
放射線診断治療学実習Ⅰ	1・2前		2							兼 1		
放射線診断治療学実習Ⅱ	1・2後		2							兼 1		
放射線診断治療学論文研究Ⅰ	3・4前		4							兼 1		
放射線診断治療学論文研究Ⅱ	3・4後		4							兼 1		
		廃止										
感染病態制御学演習Ⅰ	1・2前		2							兼 2	教育課程の見直しのため(26)	
		廃止										
感染病態制御学演習Ⅱ	1・2後		2							兼 2	教育課程の見直しのため(26)	

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数				専任教員等の配置					備 考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手			
	感染症態制御学演習Ⅲ	廃止 1-2前		2								兼 2	教育課程の見直しのため(26)
	感染症態制御学演習Ⅳ	廃止 1-2後		2								兼 2	教育課程の見直しのため(26)
がん 地域 貢献 薬剤 師養 成コ ース 及び ス	感染症態制御学実習Ⅰ	廃止 1-2前		2								兼 2	教育課程の見直しのため(26)
	感染症態制御学実習Ⅱ	廃止 1-2後		2								兼 2	教育課程の見直しのため(26)
	感染症態制御学論文研究Ⅰ	廃止 3-4前		4								兼 2	教育課程の見直しのため(26)
	感染症態制御学論文研究Ⅱ	廃止 3-4後		4								兼 2	教育課程の見直しのため(26)
	<研究科が開設するがん拠点病院における実習>												
	がん専門薬剤師養成実習	2-3通	8	8		1							教育課程(科目内容)の見直し及び教育内容の充実のため(25)
	がん地域貢献薬剤師養成実習	2-3通		8		1							教育課程の充実のため(25)
コ ー デ ィ ネ ー タ ー 養 成 コ ー ス 及 び ス	<研究科が開設する病院における実習>												
	専門薬剤師養成実習(感染制御)	2-3後					+					兼 1	担当教員の辞職のため(26)
	専門薬剤師養成実習(感染防御)	2-3通	4										教育課程(科目内容)の見直し及び教育効果の向上のため(25)
	専門薬剤師養成実習(糖尿病)	2-3通	4			1						兼 1	担当教員の見直しのため(26) 教育内容の充実のため(25)
	専門薬剤師養成実習(精神科)	2-3通	4			1						兼 1	教育内容の充実のため(25)
	専門薬剤師養成実習(妊婦・授乳婦)	2-3前 2-3通	4			1						兼 2	教育内容の充実及び教育効果の向上のため(25)
	コーディネーター養成実習	2-3前 2-3通	4			1						兼 2	教育内容の充実及び教育効果の向上のため(25)

- (注)・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成26年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼○」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 9	科目 1007	科目 0	科目 1016	科目 8 [△1]	科目 1076 [69]	科目 0 [0]	科目 1084 [68]	

(注)・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	熱帯医学情報学演習Ⅰ	2	1・2前	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
2	熱帯医学情報学演習Ⅱ	2	1・2後	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
3	熱帯医学情報学演習Ⅲ	2	1・2前	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
4	熱帯医学情報学演習Ⅳ	2	1・2後	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
5	熱帯医学情報学実習Ⅰ	2	1・2前	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
6	熱帯医学情報学実習Ⅱ	2	1・2後	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
7	熱帯医学情報学論文研究Ⅰ	4	3・4前	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
8	熱帯医学情報学論文研究Ⅱ	4	3・4後	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
9	臓器統合制御学演習Ⅰ	2	1・2前	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
10	臓器統合制御学演習Ⅱ	2	1・2後	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
11	臓器統合制御学演習Ⅲ	2	1・2前	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
12	臓器統合制御学演習Ⅳ	2	1・2後	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
13	臓器統合制御学実習Ⅰ	2	1・2前	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
14	臓器統合制御学実習Ⅱ	2	1・2後	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
15	臓器統合制御学論文研究Ⅰ	4	3・4前	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
16	臓器統合制御学論文研究Ⅱ	4	3・4後	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
17	医療政策学演習Ⅰ	2	1・2前	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
18	医療政策学演習Ⅱ	2	1・2後	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
19	医療政策学演習Ⅲ	2	1・2前	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
20	医療政策学演習Ⅳ	2	1・2後	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
21	医療政策学実習Ⅰ	2	1・2前	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
22	医療政策学実習Ⅱ	2	1・2後	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
23	医療政策学論文研究Ⅰ	4	3・4前	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
24	医療政策学論文研究Ⅱ	4	3・4後	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
25	健康リスク管理学演習Ⅰ	2	1・2前	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
26	健康リスク管理学演習Ⅱ	2	1・2後	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
27	健康リスク管理学演習Ⅲ	2	1・2前	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
28	健康リスク管理学演習Ⅳ	2	1・2後	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
29	健康リスク管理学実習Ⅰ	2	1・2前	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
30	健康リスク管理学実習Ⅱ	2	1・2後	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
31	健康リスク管理学論文研究Ⅰ	4	3・4前	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し
32	健康リスク管理学論文研究Ⅱ	4	3・4後	専門	選択	担当教員欠員のため。代替措置無し

(注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	感染制御学演習Ⅰ	2	1・2前	専門	選択	教育研究分野の見直しのため。 教員欠員により未開講であった科目であり、代替措置はなし。
2	感染制御学演習Ⅱ	2	1・2後	専門	選択	教育研究分野の見直しのため。 教員欠員により未開講であった科目であり、代替措置はなし。
3	感染制御学演習Ⅲ	2	1・2前	専門	選択	教育研究分野の見直しのため。 教員欠員により未開講であった科目であり、代替措置はなし。
4	感染制御学演習Ⅳ	2	1・2後	専門	選択	教育研究分野の見直しのため。 教員欠員により未開講であった科目であり、代替措置はなし。
5	感染制御学実習Ⅰ	2	1・2前	専門	選択	教育研究分野の見直しのため。 教員欠員により未開講であった科目であり、代替措置はなし。
6	感染制御学実習Ⅱ	2	1・2後	専門	選択	教育研究分野の見直しのため。 教員欠員により未開講であった科目であり、代替措置はなし。
7	感染制御学論文研究Ⅰ	4	3・4前	専門	選択	教育研究分野の見直しのため。 教員欠員により未開講であった科目であり、代替措置はなし。
8	感染制御学論文研究Ⅱ	4	3・4後	専門	選択	教育研究分野の見直しのため。 教員欠員により未開講であった科目であり、代替措置はなし。
9	先進感染制御学演習Ⅰ	2	1・2前	専門	選択	教育研究分野の見直しのため。 廃止2分野を統合し、臨床感染症学分野を新設。
10	先進感染制御学演習Ⅱ	2	1・2後	専門	選択	教育研究分野の見直しのため。 廃止2分野を統合し、臨床感染症学分野を新設。
11	先進感染制御学演習Ⅲ	2	1・2前	専門	選択	教育研究分野の見直しのため。 廃止2分野を統合し、臨床感染症学分野を新設。
12	先進感染制御学演習Ⅳ	2	1・2後	専門	選択	教育研究分野の見直しのため。 廃止2分野を統合し、臨床感染症学分野を新設。
13	先進感染制御学実習Ⅰ	2	1・2前	専門	選択	教育研究分野の見直しのため。 廃止2分野を統合し、臨床感染症学分野を新設。
14	先進感染制御学実習Ⅱ	2	1・2後	専門	選択	教育研究分野の見直しのため。 廃止2分野を統合し、臨床感染症学分野を新設。
15	先進感染制御学論文研究Ⅰ	4	3・4前	専門	選択	教育研究分野の見直しのため。 廃止2分野を統合し、臨床感染症学分野を新設。
16	先進感染制御学論文研究Ⅱ	4	3・4後	専門	選択	教育研究分野の見直しのため。 廃止2分野を統合し、臨床感染症学分野を新設。
17	感染病態制御学演習Ⅰ	2	1・2前	専門	選択	教育研究分野の見直しのため。 廃止2分野を統合し、臨床感染症学分野を新設。
18	感染病態制御学演習Ⅱ	2	1・2後	専門	選択	教育研究分野の見直しのため。 廃止2分野を統合し、臨床感染症学分野を新設。
19	感染病態制御学演習Ⅲ	2	1・2前	専門	選択	教育研究分野の見直しのため。 廃止2分野を統合し、臨床感染症学分野を新設。
20	感染病態制御学演習Ⅳ	2	1・2後	専門	選択	教育研究分野の見直しのため。 廃止2分野を統合し、臨床感染症学分野を新設。
21	感染病態制御学実習Ⅰ	2	1・2前	専門	選択	教育研究分野の見直しのため。 廃止2分野を統合し、臨床感染症学分野を新設。
22	感染病態制御学実習Ⅱ	2	1・2後	専門	選択	教育研究分野の見直しのため。 廃止2分野を統合し、臨床感染症学分野を新設。
23	感染病態制御学論文研究Ⅰ	4	3・4前	専門	選択	教育研究分野の見直しのため。 廃止2分野を統合し、臨床感染症学分野を新設。
24	感染病態制御学論文研究Ⅱ	4	3・4後	専門	選択	教育研究分野の見直しのため。 廃止2分野を統合し、臨床感染症学分野を新設。

(注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講としている前記の研究分野については、担当教員が欠員であり学生の受入は行っていない。副科目としての開講を要するが、履修登録者はなく特段の問題は出ていない。学生は履修登録時に未開講であることが確認できるようになっている。
 廃止科目については、旧カリキュラム適用者には必要に応じ科目を開講する。履修者に対しては、個別に履修指導を行う。

(注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計	=	0.05
設置時の計画の授業科目数の計		

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<医歯薬学総合研究科生命薬科学専攻(博士後期課程)>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	<生命医療科学セミナー>											
	生命医療科学トピックス	1・2後	2			2	2					担当教員の見直しのため(26)
	<生命医療科学概論>											
	生命倫理学	1・2後		1								兼 3
	医療情報学	1・2後		1								兼 4 兼 3 教育内容の充実のため(26)
	国際・熱帯医学	1・2前		1								兼 8
	<生命医療科学特論>											
	分子細胞生物学	1・2後		1								兼 4
	ゲノム科学	1・2後		1		1						兼 5 担当教員の見直しのため(25)
	生体材料科学	1・2前		1								兼 6
	硬組織科学	1・2後		1								兼 7
	医薬品化学	1・2前		1		4	3	+				担当教員の昇任のため(25)
	生体分子解析学	1・2後		1		3						
	腫瘍診断治療学	1・2後		1								兼 9
	移植・再生医療学	1・2前		1								兼 8
	リハビリテーション科学特論	1・2前		1								兼 8
	先端医療科学特論(基礎編)	1・2通		1								兼 1
	先端医療科学特論(臨床編)	1・2通		1								兼 1
	先端新興感染症病態制御学特論	1・2通		1								兼 1
	先端放射線医療科学特論	1・2通		1								兼 1
	先端臨床試験特論	1・2前 4-2通		1								兼 5 教育内容の充実のため(26) 兼 4 教育効果の向上のため(25)
	<生命医療科学実習>											
	先端機器実習	1・2前		1		5	4		2			兼 41 担当教員の見直しのため(26) 兼 62 担当教員の見直しのため(25)
分子創薬科学	分子創薬科学演習Ⅱ	1通	2				4		1		兼 1 担当教員の辞職及び見直しのため(26) 担当教員の見直しのため(24)	
	分子創薬科学演習Ⅲ	2通	2				4		1		兼 1 担当教員の辞職及び見直しのため(26) 担当教員の見直しのため(24)	
	分子創薬科学演習Ⅳ	2・3通		2			4		1		兼 1 担当教員の辞職及び見直しのため(26) 担当教員の見直しのため(24)	
	国際分子創薬科学演習	1・2・3通		1			3		1		兼 1 担当教員の辞職及び見直しのため(26) 担当教員の見直しのため(25) 担当教員の見直しのため(24)	
	分子創薬科学論文研究Ⅰ	2通	4				4		1		兼 1 担当教員の辞職及び見直しのため(26) 担当教員の見直しのため(24)	
	分子創薬科学論文研究Ⅱ	2・3通		2			4		1		兼 1 担当教員の辞職及び見直しのため(26) 担当教員の見直しのため(24)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
天然薬物学	天然薬物資源学演習Ⅱ	1通	2			1	2 3			4		担当教員の見直しのため(25) 担当教員の見直しのため(24)
	天然薬物資源学演習Ⅲ	2通	2			1	2 3			4		担当教員の見直しのため(25) 担当教員の見直しのため(24)
	天然薬物資源学演習Ⅳ	2・3通		2		1	2 3			4		担当教員の見直しのため(25) 担当教員の見直しのため(24)
	国際天然薬物資源学演習	1・2・3通		1		1	2 3			4		担当教員の見直しのため(25) 担当教員の見直しのため(24)
	天然薬物資源学論文研究Ⅰ	2通	4			1	2 3			4		担当教員の見直しのため(25) 担当教員の見直しのため(24)
	天然薬物資源学論文研究Ⅱ	2・3通		2		1	2 3			4		担当教員の見直しのため(25) 担当教員の見直しのため(24)
健康薬科学	健康薬科学演習Ⅱ	1通	2				4 3 4 3			1 2		担当教員の見直しのため(26) 担当教員の見直しのため(25) 教育内容の充実のため(24)
	健康薬科学演習Ⅲ	2通	2			3	4 3 4 3			1 2		担当教員の見直しのため(26) 担当教員の見直しのため(25) 教育内容の充実のため(24)
	健康薬科学演習Ⅳ	2・3通		2		3	4 3 4 3			1 2		担当教員の見直しのため(26) 担当教員の見直しのため(25) 教育内容の充実のため(24)
	国際健康薬科学演習	1・2・3通		1		3	4 3 4 3			1 2		担当教員の見直しのため(26) 担当教員の見直しのため(25) 教育内容の充実のため(24)
	健康薬科学論文研究Ⅰ	2通	4			3	4 3 4 3			1 2		担当教員の見直しのため(26) 担当教員の見直しのため(25) 教育内容の充実のため(24)
	健康薬科学論文研究Ⅱ	2・3通		2		3	4 3 4 3			1 2		担当教員の見直しのため(26) 担当教員の見直しのため(25) 教育内容の充実のため(24)

- (注)・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成26年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 10	科目 27	科目 0	科目 37	科目 10	科目 27	科目 0	科目 37	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注)・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	(例) 校舎敷地と別地 (徒歩〇分)		
	校 舎 敷 地	m ²	m ²	m ²	m ²			
	運 動 場 用 地	m ²	m ²	m ²	m ²			
	小 計	m ²	m ²	m ²	m ²			
	そ の 他	m ²	m ²	m ²	m ²			
	合 計	m ²	m ²	m ²	m ²			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	〇〇短期大学と共用		
		(m ²)	(m ²)	(m ²)	(m ²)			
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		
		室	室	室	(補助職員 人)	(補助職員 人)		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数		(例) 平成26年4月 専任教員1名を新規 採用のため(26)		
		〇〇学部 〇〇学科		(例) 16 15 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	
	〇〇学部	[] ([])	[] ([])	[] ([])	()	()	()	
	計	[] ([])	[] ([])	[] ([])	()	()	()	
		[] ([])	[] ([])	[] ([])	()	()	()	
(6) 図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		
		m ²						
(7) 体 育 館		面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				
		m ²						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、設置計画書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成26年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(26)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

4 既設大学等の状況

大学の名称	長崎大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
【学部】	年	人	年次人	人		倍			
多文化社会学部 多文化社会学科	4	100	—	100	学士(多文化社会学)	0.99	平成26年度	長崎市文教町1-14	
教育学部 学校教育教員養成課程	4	240	—	960	学士(教育学)	1.01	平成10年度	長崎市文教町1-14	
経済学部 総合経済学科 昼間コース	4	265	3年次 10	1,350	学士(経済学)	1.02	平成10年度	長崎市片淵4-2-1	
夜間主コース	4	60	5	250	〃	〃	〃	〃	
医学部 医学科	6	116	2年次 5	704	学士(医学)	1.00	昭和24年度	長崎市坂本1-12-4	
保健学科	4	106	3年次 14	452	学士(看護学) 学士(保健学)	1.00	平成14年度	長崎市坂本1-7-1	
歯学部 歯学科	6	50	—	300	学士(歯学)	1.00	昭和55年度	長崎市坂本1-7-1	
薬学部 薬学科	6	40	—	240	学士(薬学)	1.02	平成18年度	長崎市文教町1-14	
薬科学科	4	40	—	160	学士(薬科学)	1.09	昭和61年度	〃	
工学部 工学科	4	380	—	1,520	学士(工学)	1.06	平成23年度	長崎市文教町1-14	平成23年度より 学生募集停止 (各学科共通の 編入学定員は、 学年進行に伴い 平成25年度より 学生募集停止)
機械システム工学科	4	—	—	—	〃	—	平成2年度	〃	
電気電子工学科	4	—	—	—	〃	—	平成10年度	〃	
情報システム工学科	4	—	—	—	〃	—	〃	〃	
構造工学科	4	—	—	—	〃	—	昭和42年度	〃	
社会開発工学科	4	—	—	—	〃	—	平成3年度	〃	
材料工学科	4	—	—	—	〃	—	昭和45年度	〃	
応用化学科	4	—	—	—	〃	—	平成3年度	〃	
各学科共通	—	—	3年次 —	—	—	—	平成18年度	—	
環境科学部 環境科学科	4	130	3年次 10	570	学士(環境科学)	1.00	平成10年度	長崎市文教町1-14	
水産学部 水産学科	4	110	—	440	学士(水産学)	1.04	昭和48年度	長崎市文教町1-14	

【研究科】									
教育学研究科 (修士課程) 教科実践専攻 (専門職学位課程) 教職実践専攻	2	—	—	—	修士(教育学)	—	平成20年度	長崎市文教町1-14	教科実践専攻は、 平成26年度より学 生募集停止
	2	38	—	58	教職修士(専門職)	0.84	平成26年度	長崎市文教町1-14	
経済学研究科 (博士前期課程) 経済経営政策専攻 (博士後期課程) 経営意思決定専攻	2	15	—	30	修士(経済学) 修士(経営学)	0.89	平成16年度	長崎市片淵4-2-1	
	3	3	—	9	博士(経営学)	1.11	平成16年度	長崎市片淵4-2-1	
工学研究科 (博士前期課程) 総合工学専攻 (博士後期課程) 生産システム工学専攻 (博士課程) グリーンシステム創成科学専攻	2	200	—	400	修士(工学)	1.08	平成23年度	長崎市文教町1-14	
	3	10	—	30	博士(工学)	1.16	平成23年度	長崎市文教町1-14	
	5	5	—	20	博士(工学)	0.85	平成23年度	長崎市文教町1-14	
水産・環境科学総合研究科 (博士前期課程) 水産学専攻 環境共生政策学専攻 環境保全設計学専攻 (博士後期課程) 環境海洋資源学専攻 (博士課程) 海洋フィールド生命科学専攻	2	35	—	70	修士(学術) 修士(水産学)	0.79	平成23年度	長崎市文教町1-14	
	2	8	—	16	修士(学術) 修士(環境科学)	0.93	平成23年度	〃	
	2	17	—	34	〃	1.14	平成23年度	〃	
	3	12	—	36	博士(学術) 博士(水産学) 博士(環境科学)	1.08	平成23年度	長崎市文教町1-14	
	5	5	—	20	博士(水産学) 博士(環境科学) 博士(海洋科学)	0.60	平成23年度	長崎市文教町1-14	
生産科学研究科 (博士前期課程) 機械システム工学専攻 環境システム工学専攻 (博士後期課程) システム科学専攻 海洋生産科学専攻 環境科学専攻	2	—	—	—	修士(学術) 修士(工学) 修士(水産学)	—	平成12年度	長崎市文教町1-14	機械システム工学 専攻、環境システ ム工学専攻、シス テム科学専攻、海 洋生産科学専攻、 環境科学専攻は、 平成23年度より学 生募集停止
	2	—	—	—	〃	—	平成12年度	〃	
	3	—	—	—	博士(学術) 博士(工学) 博士(水産学) 博士(環境科学)	—	平成12年度	長崎市文教町1-14	
	3	—	—	—	〃	—	平成13年度	〃	
	3	—	—	—	〃	—	平成16年度	〃	

医歯薬学総合研究科 (修士課程) 熱帯医学専攻 保健学専攻 (博士課程) 医療科学専攻 新興感染症病態 制御学系専攻 放射線医療科学専攻 (博士前期課程) 生命薬科学専攻 (博士後期課程) (旧)生命薬科学専攻 (新)生命薬科学専攻	1	12	—	12	修士(熱帯医学)	0.00	平成18年度	長崎市坂本1-12-4	医歯薬学総合研究科生命薬科学専攻(博士後期課程)は、平成24年度より学生募集停止。	
	2	20	—	40	修士(看護学) 修士(理学療法学) 修士(作業療法学)	1.05	平成18年度	長崎市坂本1-7-1		
	4	62	—	248	博士(学術) 博士(医学) 博士(歯学) 博士(薬学)	1.09	平成14年度	長崎市坂本1-12-4		
	4	20	—	80	博士(学術) 博士(医学) 博士(歯学) 博士(薬学)	1.28	平成14年度	〃		
	4	8	—	32	〃	0.90	平成14年度	〃		
	2	36	—	72	修士(薬科学)	0.99	平成24年度	長崎市文教町1-14		
	3	—	—	—	博士(学術) 博士(薬学) 博士(臨床薬学)	—	平成14年度	長崎市文教町1-14		
	3	10	—	30	博士(学術) 博士(薬科学)	0.80	平成24年度	長崎市文教町1-14		
	国際健康開発研究科 (修士課程) 国際健康開発専攻	2	10	—	20	修士(公衆衛生学)	1.05	平成20年度		長崎市坂本1-12-4

(注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(国立大学法人)が設置している全ての大学(学部, 学科)及び大学院(専攻)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成26年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。

(ただし, 専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。)

- ・ 「平均定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を, 学科単位で記入してください。
- ・ 学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員と収容定員は「—」とし, 「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。
- ・ 大学においては学科単位, 大学院においては専攻単位で記入してください。

5 教員組織の状況

<医歯薬学総合研究科医療科学専攻（博士課程）>

(1) 担当教員表

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	

- (注) ・ 設置計画書の様式第3号（その2の1）に準じて作成してください。
 なお、当該設置に係る研究科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇研究科 〇〇専攻（〇〇課程）〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
 ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成26年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合（「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。）は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 ・ **意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「（教員審査省略）」及びその変更の理由、変更年度（ ）書き等のみを記入してください。
 ・ **「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。**

(2) 専任教員数

認可時の計画			変更状況			年齢構成	
研究指導教員	研究指導補助教員	計	研究指導教員	研究指導補助教員	計	教員の定年年齢	定年を延長している教員数
7	0	7	6	0	6	65	0
(6)	(0)	(6)	[Δ1]	[0]	[Δ1]	歳	名

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成26年5月1日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成26年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

番号	職位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任（就任辞退を含む）等の理由」に辞任理由等および（）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

5 教員組織の状況

<医歯薬学総合研究科生命薬科学専攻（博士後期課程）>

(1) 担当教員表

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	

- (注) ・ 設置計画書の様式第3号（その2の1）に準じて作成してください。
 なお、当該設置に係る研究科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇研究科 〇〇専攻（〇〇課程）〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
 ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成26年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合（「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。）は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 ・ **意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「（教員審査省略）」及びその変更の理由、変更年度（ ）書き等のみを記入してください。
 ・ **「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。**

(2) 専任教員数

認可時の計画			変更状況			年齢構成	
研究指導教員	研究指導補助教員	計	研究指導教員	研究指導補助教員	計	教員の定年年齢	定年を延長している教員数
22	8	30	22	4	26	65	0
(21)	(6)	(27)	[0]	[Δ4]	[Δ4]	歳	名

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成26年5月1日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成26年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任（就任辞退を含む）等の理由」に辞任理由等および（）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 上記（3）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年△△月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年□□月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年●●月)			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

<医歯薬学総合研究科>

(1) 設置計画変更事項等

認可時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

--

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

--

- (注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書	
a ホームページに公表の有無	(有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無)
b 公表時期（未公表の場合は予定時期）	(平成26年6月上旬)